

令和7（2025）年度 事業報告

令和8（2026）年4月

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会

大阪福祉人材支援センター

研修グループ

令和7（2025）年度 大阪福祉人材支援センター 研修グループ

事業報告

世界情勢や気候変動の影響を受けての物価高が止まらない状況のなか、コロナ禍で浮き彫りとなってきたフリーランスや、非正規雇用などの生活困窮者をはじめ、福祉現場にはさまざまな課題への対応が求められている。また、日本の少子高齢化による労働者人口が減少しているなか、福祉現場等で人材不足が大きな課題になっている。

こうした状況下において、大阪福祉人材支援センターでは福祉人材の確保・育成・定着を重点事業としており、研修グループでは特に福祉人材の育成・定着についての研修を中心に実施している。今年度も開催方法等を工夫するなどし、研修参加者実績は全体として昨年度より増加することができた。

振興基金を活用したアウトリーチ型研修は75団体に活用いただき、例年より7団体ほど多い規模での開催実績となった。さらに、「介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修」、「障がい等福祉従事者研修（非常勤職員、世話人）」についても例年通り開催し、研修ニーズに応えることができた。

1 「研修運営委員会」「研修専門委員会」等の開催

(1) 研修運営委員会

3月13日 ①令和7年度事業報告 ②令和8年度研修計画

(2) 専門委員会

- ・老人施設課程研修専門委員会 1回（1月26日）
- ・教育・保育施設課程研修専門委員会 1回（1月21日）
- ・児童施設課程研修専門委員会 1回（1月28日）
- ・成人施設課程研修専門委員会 1回（1月22日）
- ・障がい児者施設課程研修専門委員会 1回（1月22日）
- ・地域福祉専門研修委員会 1回（2月6日）

(3) 福祉と人権の研修ネットワークおおさか運営委員会 1回（3月13日）

(4) その他の会議

- ・民生委員児童委員研修企画会議 2回（6月26日、2月20日）
- ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程講師団会議 1回（2月17日）
- ・介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修委員会 3回（4月8日、11月4日、1月27日）
- ・近畿ブロック社会福祉研修実施機関連絡会議 1回（2月2日）

(5) 研修運営アンケートの実施 1回（12～1月実施）

2 主な研修の内容

< 1. 福祉人材に必要な研修の企画・実施 >

○「ソーシャルインクルージョン研修」では、学生との協働についてのテーマで開催し、和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」と四恩学園から大学生の担い手とのかかわり方について報告していただき、どのように大学生に福祉にかかわってもらふべきかを学ぶ場となった。

○令和7年度はハンセン病回復者支援センターとの共催で「ハンセン病回復者等支援者養成講座」を開催した。コロナ禍以降はハンセン病療養所等からのオンライン研修として開催してきていたが、共催による開催により岡山県の長島愛生園へ訪問する形での研修を復活することができ、参加者数も増やすことができた。

○「人権感覚を豊かにするための研修」は4つのテーマにて開催した。特に「包括的ノーマライゼーション」と福祉先進国デンマークから学ぶテーマについては、デンマーク在住の講師とオンラインにて動画を収録し、動画視聴型の研修として実施することができた。

< 2. 地域福祉を推進する人材養成研修の企画・実施 >

○「地域協働のための研修会」は、着実に増加しつつある外国人ケア労働者と共に暮らすまちづくりのテーマにて実施した。外国人ケア労働者の受け入れ制度や現状、必要なサポートのあり方等について学び、介護の現場で働いている外国人ケア労働者からの実践報告もあり外国人ケア労働者についての理解を深められる研修となった。

○生活福祉資金コロナ特例貸付フォローアップ支援事業が大阪府内でも各市区町村社協で実施されているが、担当者向けの基礎的な内容の研修ニーズに対応するため、担当の生活支援部と連携し今年度新たに動画視聴型の研修を9月より実施した。

○令和7年12月1日に一斉改選が実施されたことを受け、「新任民生委員および主任児童委員研修」を動画配信型研修として実施し、約1,700名の新任の方に申込をいただき、今後活動するにあたっての基本的な内容について学んでいただいた。

< 3. 福祉専門職の養成、福祉専門資格の取得支援研修の企画・実施 >

○今年度も「児童福祉施設で生活する子どもたちを『理解する講座』と『施設での実習』(学生講座)を10月から1月の期間で実施し、将来、児童福祉施設等で活躍していただける人材の育成・確保に資することができた。近年参加者数が減少したことを受け、講座の専用ホームページを作成し、福祉の養成校等への周知を強化した結果参加者を増やすことができた。

○新規研修として、保育士・保育教諭研修を「たかがアニメの教育学」(オンライン研修で開催、後日動画視聴型研修としても開催)、「子どもの脳を傷つけない関わり～保育者としてできること～」のテーマにて開催し、あわせて約800名に受講いただいた。

○虐待の事例が大阪でも起こるなか、虐待防止についての内容の「障がい児者・救護施設課程テーマ別Ⅰ」を開催し約 2,200 名、食中毒や感染症の流行の報道もされるなか「感染症・食中毒予防対策講習会」を 2 回開催し、それぞれ約 4,500 名の多数の方に動画視聴型研修を受講いただいた。

< 4. 社会福祉施設役職員等の経営力、専門性を高める人材養成研修の企画・実施 >

○近年複数の研修でテーマに取り上げ実施している職員の離職防止の新規研修を、「Z 世代を知る」テーマにて実施した。施設長、管理者等の参加者を定員以上集めることができ、世代の異なる Z 世代について理解を深める機会を提供できた。

< 5. 研修情報などの収集・提供 >

○研修についての感想や要望については、各研修で実施している受講者アンケートと、年 1 回実施している研修事業に関するアンケートを参考に研修の目的・内容に応じた効果的な研修運営と、より現場の職員の声に寄り添った内容の充実に取り組んでいく。今年度は年 1 回実施している研修事業に関するアンケートについて、これまで以上の多くの方からのご意見をお寄せいただくため、アンケートの送付対象を令和 7 年度に研修を受講された方、研修申込担当職員とし、回答率を昨年度の約 2 倍にあたる 47.7%の方からの回答を得ることができた。

○研修開催の情報発信の強化を図るため、ホームページやメールによる情報発信に加え、今年度 4 月より新たにInstagramを開設した。フォロワー数は 815 人、1 か月あたりの閲覧数は約 6,000 件となっている。

○近畿の府県社協が輪番で実施している「近畿ブロック社会福祉研修実施機関連絡会議」を今年度は大阪府社協が開催する年度でもあり、2 月に大阪社会福祉指導センターにて開催し、研修実施機関の実施状況の報告や意見交換等を行った。

令和7(2025)年度研修実績

(1)大阪府委託研修（新たな制度への対応及び周知、社会的要請による共通テーマ、施策目標の実現）

①施設職員研修

研修種別	研修名	R7実績	令和7(2025)年度実績				令和6(2024)年度実績				令和5(2023)年度実績			
		受講料	日数	回数	定員	延人数	日数	回数	定員	延人数	日数	回数	定員	延人数
問題別 専門研修	認知症対応型サービス事業 開設者研修	3,500	1	2	①25 ②25	①10 ②14	1	2	①25 ②25	①9 ②5	1	2	①25 ②25	①13 ②9
	認知症対応型サービス事業 管理者研修	3,500	2	2	①60 ②60	①83 ②74	2	2	①60 ②60	①92 ②72	2	2	①60 ②60	①108 ②111
	小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修	3,500	2	2	①25 ②25	①32 ②35	2	2	①25 ②25	①30 ②28	2	2	①25 ②25	①40 ②30
指定職種 担当研修 (社会的要 請による共 通テーマ)	リスクマネジメントに関する研修	3,000	1	3	60	104	1	3	60	114	1	3	60	126
施設種別 横断研修 (社会的要 請により共 通テーマ)	福祉・共生のまちづくり (ソーシャルインクルージョン)研修	1,000	1	1	60	29	1	1	40	27	1	1	90	70
	地域協働のための研修	3,000	1	1	50	10	1	1	50	15	1	1	50	21
問題別 専門研修 (社会的要 請テーマに よる共通 テーマ)	個人情報保護研修(基礎、応用)	3,000	1	3	基礎 90 応用 各50	101	1	3	基礎 90 応用 各50	122	1	3	基礎 90 応用 各50	104
問題別 専門研修 (危機管理)	食中毒・感染症予防対策講習会	無料	-	1	-	4,488	-	1	-	3,395	-	1	-	3,115
		無料	-	1	-	4,593	-	1	-	3,233	-	1	-	2,078
職場研修 支援研修	福祉職員研修(新任職員) ～キャリアパス対応生涯研修課程～	8,000	3	2	①30 ②30	196	3	2	①30 ②30	197	3	2	①36 ②36	185
	福祉職員研修(中堅職員) ～キャリアパス対応生涯研修課程～ ※1回目・2回目集合開催	8,000	3	2	①30 ②30	195	3	2	①30 ②30	193	3	2	①30 ②36	191
	福祉職員研修(チームリーダー) ～キャリアパス対応生涯研修課程～ ※集合開催	8,000	3	2	①30 ②30	177	3	2	①30 ②30	178	3	2	①30 ②36	138
	福祉職員研修(施設長等運営管理職員) ～キャリアパス対応生涯研修課程～	6,000	2	1	30	68	2	1	30	59	2	1	30	64
	福祉職員研修(OJTリーダー養成) ※集合開催	8,000	3	2	①36 ②36	210	3	2	①36 ②36	210	3	2	①36 ②36	200
問題別 専門研修	児童福祉施設基幹的職員研修	/	/	/	/	/	3	1	50	152	/	/	/	/
開発的研修	児童福祉施設で生活する子ども たちを理解するための講座と実習	無料	9	1	40	217	9	1	40	119	9	1	40	173
人権研修	さまざまな人権問題に関する研 修会	1,000	1	1	50	48	1	1	50	37	1	1	70	23

委託研修

1. ① 認知症対応型サービス事業開設者研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	認知症対応型サービス事業開設者研修	指定小規模多機能型居宅介護事業者の代表者・指定認知症対応型共同生活介護事業所の代表者	10	WEB+現地研修 ZOOM: 10月8日 現場体験: 10月9日～10月24日	地域密着型サービスの基準	杉江 京子	大東市
					地域密着型サービスの取り組み	山田 健一郎 則包 正人	社会福祉法人慶徳会 理事長 静華苑グループ 施設長 特定非営利活動法人あそびりクラブ 代表理事
					認知症高齢者の理解とケアのあり方	森本 一成	大阪精神医学研究所 新阿武山病院 大阪府認知症疾患医療センター 認知症サポート医
					家族の理解・高齢者との関係の理解	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会 五領・上牧地域包括支援センター
			14	WEB+現地研修 ZOOM: 2月25日 現場体験: 2月26日～3月10日	地域密着型サービスの基準	杉江 京子	大東市
					地域密着型サービスの取り組み	山田 健一郎 則包 正人	社会福祉法人慶徳会 理事長 静華苑グループ 施設長 特定非営利活動法人あそびりクラブ 代表理事
					認知症高齢者の理解とケアのあり方	森本 一成	大阪精神医学研究所 新阿武山病院 大阪府認知症疾患医療センター 認知症サポート医
					家族の理解・高齢者との関係の理解	福井 梨恵	社会福祉法人 恭生会 五領・上牧地域包括支援センター

1. ② 認知症対応型サービス事業管理者研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	認知症対応型サービス事業管理者研修	指定小規模多機能型居宅介護事業者の管理者又は管理者になることが予定されている者 ※実践者研修を修了していること	42	ZOOM: 10月8日	地域密着型サービスの基準	杉江 京子	大東市
					地域密着型サービスの取り組み	山田 健一郎 則包 正人	社会福祉法人慶徳会 理事長 静華苑グループ 施設長 特定非営利活動法人あそびりクラブ 代表理事
			41	ZOOM: 10月20日	介護従事者に対する労務管理	本田 直子	本田社会保険労務士事務所 社会保険労務士
					適切なサービス提供のあり方	福森 潔	社会福祉法人 八尾隣保館 顧問兼評議員
			37	ZOOM: 2月25日	地域密着型サービスの基準	杉江 京子	大東市
					地域密着型サービスの取り組み	山田 健一郎 則包 正人	社会福祉法人慶徳会 理事長 静華苑グループ 施設長 特定非営利活動法人あそびりクラブ 代表理事
			37	ZOOM: 3月4日	介護従事者に対する労務管理	本田 直子	本田社会保険労務士事務所 社会保険労務士
					適切なサービス提供のあり方	福森 潔	社会福祉法人 八尾隣保館 顧問兼評議員

1. ③ 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属	
問題別専門研修	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	小規模多機能型居宅介護事業者の計画作成又は計画作成担当者になることが予定され、実践者研修を修了している者	16	ZOOM: 10月15日	ケアマネジメント論	荒武 裕子	社会福祉法人慶徳会 デイサービスセンター静華苑 統括主任	
					チームケア (記録・カンファレンス・アセスメント・プラン)			
					総論・小規模多機能ケアの視点	竹村 享		社会福祉法人聖徳会 大阪老人ホームゆずり葉
					地域生活支援			
			16	ZOOM: 10月24日	居宅介護支援計画作成の実際	石川 立美子	介護共育研究会 代表	
					居宅介護支援計画作成の実際 <演習>			
			18	ZOOM: 3月3日	ケアマネジメント論	荒武 裕子	社会福祉法人慶徳会 デイサービスセンター静華苑 統括主任	
					チームケア (記録・カンファレンス・アセスメント・プラン)			
					総論・小規模多機能ケアの視点	竹村 享		社会福祉法人聖徳会 大阪老人ホームゆずり葉
					地域生活支援			
			17	ZOOM: 3月6日	居宅介護支援計画作成の実際	石川 立美子	介護共育研究会 代表	
					居宅介護支援計画作成の実際 <演習>			

2. リスクマネジメントに関する研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属	
指定職種担当研修	リスクマネジメントに関する研修	社会福祉施設一般職員および主任および管理職員	43	<高齢分野> 10月31日 大阪府社会福祉会館	講義Ⅰ 「福祉施設サービスの質の向上とリスクマネジメントの取り組み」 事故防止とリスクマネジメント／虐待防止とリスクマネジメント	3日共通: 久岡 英樹	久岡法律事務所 弁護士	
				<障がい分野> 11月7日 大阪府社会福祉会館		北野 智傑		社会福祉法人優心会 特別養護老人ホームこうのと
				<保育・児童分野> 11月13日 大阪社会福祉指導センター		演習 「グループワーク・事例をもとに対応策を考える」 実践報告 「施設でのカスタマーハラスメントから考えるリスクマネジメント」		柏木 佐織 河野 靖史 有山 真智子
						白神 明子	社会福祉法人めぐみ会 さだ保育園	

3. ソーシャルインクルージョン研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別 横断研修	ソーシャル インクル ージョ ン研 修	市町村 社協役 職員、社 会福祉 施設役 職員	29	9月11日 大阪府社会福 祉会館	【講義】 地域共生社会の実現に向けて ー主体としての大学生ー	小野 達也	桃山学院大学 教授
					【報告と質疑応答】 「あらゆる市民活動を総合的にサポートする拠 点」	芦田 三雄 佐近 由佳	社会福祉法人 和泉市社会福祉協議会 和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・ あいロビー」 運営委員長 事務局
					「四恩学園の地域福祉の取り組み」	西田 和人	社会福祉法人 四恩学園 法人事務局長

4. 地域協働のための研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別 横断研修	地域協働の ための 研修	社会福 祉施設 長・職 員、社会 福祉協 議会役 職員	10	11月5日 大阪府社会福 祉会館	【はじめに】	石川 久仁子	大阪人間科学大学 教授
					【講義】 「外国人ケア労働者と共に暮らすまちづくり: 地 域共生社会に向けて」	安里 和晃	京都大学 准教授
					【報告】 「交流をシンプルに」 「報告」	松浦 聡 ファム・ティ トウ・フォン	合同会社Omusubi 代表 社会福祉法人 聖徳会 グループホーム フィレールまつばら 介護職員

5. 個人情報保護研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別 専門 研修	個人 情報 保護 （基 礎編） 研修会	社会福祉 施設の個人 情報保護 担当役 職員、 テーマに 興味のある 役職員	58	11月18日 オンライン (Zoom)	【講義・グループワーク】 個人情報の基本	岩佐 嘉彦	いぶき法律事務所 弁護士
	個人 情報 保護 研修会 （応 用編）	社会福祉 施設の個人 情報保 護担当役 職員、 テーマに 興味のある 高齢者・ 障がい者 施設で勤 務する役 職員	28	12月3日 オンライン (Zoom)	【応用① 講義・グループワーク】 Q&Aと実践報告から学ぶ	岡崎 倫子	きずな大阪法律事務所 弁護士
					(実践報告) 個人情報に対する具体的な取り組み	種本 浩司	社会福祉法人 聖ヨハネ学園
		社会福祉 施設の個人 情報保 護担当役 職員、 テーマに 興味のある 保育施 設で勤務 する役職 員	15	12月9日 オンライン (Zoom)	【応用② 講義・グループワーク】 裁判事例から学ぶ	西村 英一郎	きずな大阪法律事務所 弁護士

6. 感染症予防対策講習会

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修 (危機管理)	感染症・食中毒予防対策講習会	福祉施設に勤務する職員	4,488 (702施設)	6月2日～7月31日 (動画配信型)	【講義】 「食中毒予防対策について」	安井 宏幸 出口 剛 竹谷 朋子	大阪府 健康医療部 生活衛生室 食の安全推進課 監視指導グループ
					【実践報告】 「食中毒予防対策で実践していること」	森 雅之	社会福祉法人 聖徳会 大阪老人ホームうえだ 栄養係
		4,593 (507施設)	11月10日～1月9日 (動画配信型)	「感染症の特性と予防対策の工夫」 ～今年の冬流行する感染症～ ～冬季の感染症予防対策～	水谷 哲 寺地 つね子	社会医療法人 大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 感染管理センター 感染症専門医 社会医療法人 大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 感染管理センター 感染管理認定看護師	

7. 福祉職員研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
職場研修支援研修	福祉職員研修 福祉職員研修 福祉職員研修 福祉職員研修 福祉職員研修 福祉職員研修 福祉職員研修 福祉職員研修	福祉職に 従事して 職務経 験2年以 下の社 会福祉 施設職 員	36	5月16日 大阪社会福祉 指導センター	令和7年2月1日以降に委嘱された新任の民生委員児童委員および主任児童委員ただし、前回参加できなかった人も含む	岩井 美詠子	ダブルアイズ 代表
				5月20日 大阪社会福祉 指導センター		古川 隆司	追手門学院大学 社会学部社会学科 教授
				5月28日 大阪社会福祉 指導センター		岩井 美詠子	ダブルアイズ 代表
				9月8日 大阪府社会福 祉指導セン ター		岩井 美詠子	ダブルアイズ 代表
				9月16日 大阪社会福祉 指導センター		古川 隆司	追手門学院大学 社会学部社会学科 教授
				9月22日 大阪社会福祉 指導センター		岩井 美詠子	ダブルアイズ 代表
				30		岩井 美詠子	ダブルアイズ 代表
				30		岩井 美詠子	ダブルアイズ 代表

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
職場研修支援研修	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 〔中堅職員編〕	福祉職に従事する職務経験3年以上の社会福祉施設職員(主任・係長等の役職にない職員)	29	6月10日 大阪社会福祉指導センター	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理 ・福祉サービスの基本理念・倫理の基礎理解 ・組織の一員としてのフォロワーシップの醸成 ・チームケアと問題解決—インデントプロセス 	前川 敦	一般社団法人ふせ支援ネットワーク ふせまちかど相談所 代表
					福祉サービスにおける人権を考える	栗本 敦子	Facilitator'sLABO えふらぼ
			29	6月20日 大阪社会福祉指導センター	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅職員としての能力開発と後輩職員の指導 ・現在起きている問題を解決し、後輩職員をリードして取り組む ・利用者の尊厳を守る福祉サービスとリスクマネジメント ・他組織や地域の専門職との連携協働 ・コンピテンシーの開発 ・組織運営管理の理解促進と参画 	前川 敦	一般社団法人ふせ支援ネットワーク ふせまちかど相談所 代表
			29	6月27日 大阪社会福祉指導センター	<ul style="list-style-type: none"> ・行動指針の策定 ・キャリアデザインとアクションプランの策定 		
			36	10月14日 大阪社会福祉指導センター	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理 ・福祉サービスの基本理念・倫理の基礎理解 ・組織の一員としてのフォロワーシップの醸成 ・チームケアと問題解決—遭遇要因分析 	福井 梨恵	五領・上牧地域包括支援センター 認知症地域支援推進員
					福祉サービスにおける人権の視点を考える	栗本 敦子	Facilitator'sLABO えふらぼ
			36	10月23日 大阪社会福祉指導センター	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅職員としての能力開発 ・業務課題の解決と実践研究の実行 ・利用者の尊厳を守る福祉サービスとリスクマネジメント ・他組織や地域の専門職との連携協働 	福井 梨恵	五領・上牧地域包括支援センター 認知症地域支援推進員
			36	10月30日 大阪社会福祉指導センター	<ul style="list-style-type: none"> ・OJTとして後輩職員への指導方法 ・行動指針の策定 ・キャリアデザインとアクションプランの策定 		

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属		
職場研修支援研修	福祉職員研修「チームリーダー」 ～キャリアパス対応生涯研修課程～	社会福祉施設で主任、係長、事務長等指導的立場にある職員	30	7月8日 大阪社会福祉指導センター	福祉サービスにおける人権の視点を考える～虐待の予防について～ ・研修オリエンテーションと導入講義 ・チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理 ・福祉サービスの基本理念・倫理を推進する ・チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成	北野 真由美	えんばわめんと塚 代表理事		
				7月15日 大阪社会福祉指導センター	・問題解決手法(リフレクションゲーム) ・チームリーダーとしての能力開発とOJTの推進 ・チームで問題解決に取り組み、その先頭に立つ ・サービスの質の確保・向上とリスクマネジメント ・チームアプローチと多職種連携・地域連携の推進 ・組織運営管理への参画と協働				
			30	7月22日 大阪社会福祉指導センター	・行動指針の策定	濱崎 格	あゆたま(歩素和魂)コンサルタント		
					・キャリアデザインとアクションプランの策定 ・目標のたて方				
			29	11月13日 大阪社会福祉指導センター	・研修オリエンテーションと導入講義 ・チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理 ・福祉サービスの基本理念・倫理を推進する ・チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成	濱崎 格	あゆたま(歩素和魂)コンサルタント		
			29	11月20日 大阪社会福祉指導センター	福祉サービスにおける人権の視点を考える ・問題解決手法(リフレクションゲーム) ・チームリーダーとしての能力開発とOJTの推進 ・チームで問題解決に取り組み、その先頭に立つ ・サービスの質の確保・向上とリスクマネジメント ・チームアプローチと多職種連携・地域連携の推進 ・組織運営管理への参画と協働	北野 真由美	えんばわめんと塚 代表理事		
					・行動指針の策定			濱崎 格	あゆたま(歩素和魂)コンサルタント
					・キャリアデザインとアクションプランの策定 ・目標のたて方				
			29	11月27日 大阪社会福祉指導センター	・行動指針の策定 ・キャリアデザインとアクションプランの策定 ・目標のたて方	濱崎 格	あゆたま(歩素和魂)コンサルタント		

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
職場研修支援研修	福祉職員等施設長等運営管理職員のキャリアパス対応生涯研修課程 〔施設長等運営管理職員のキャリアパス対応生涯研修課程〕	社会福祉施設の施設長、副施設長、事務長等運営管理職員	35	7月28日 大阪社会福祉指導センター	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザインとセルフマネジメント ・福祉サービスの基本理念と倫理 ・リーダーシップの醸成 ・地域共生社会や多様な自立、プロデュース力等 	新崎 国広	ふくしと教育の実践研究所SOLA 主宰
			33	7月31日 大阪社会福祉指導センター	<ul style="list-style-type: none"> ・能力開発と人材育成 ・業務課題解決 ・リスクマネジメント ・チームアプローチと多職種連携、地域協働 ・組織運営管理 ・行動指針の策定 ・キャリアデザインとアクションプランの策定 	津田 耕一	関西福祉科学大学 学長
	福祉職員研修 〔OJTリーダー養成〕	社会福祉施設の主任、リーダークラスの職員、研修担当の職員	①36 ②36 ③36	①5月8日 ②5月14日 ③5月29日 ①③大阪府社会福祉会館 ②大阪社会福祉指導センター	職員間の人権を重視した人間関係づくり	金 香百合	堺市立男女共同参画センター 館長
					<ul style="list-style-type: none"> ・人材定着と確保のためのOJT戦略について ・OJT推進の基本(教える) ・コーチングの基本(自律職員を育む関わり) ・インナーゲームとコーチングの理論と実践 ・3日目までの課題 ・課題実践報告会、ケーススタディ、ロールプレイ 等 	増田 知乃	有限会社 レイズ 人財育成コンサルタント
			①34 ②34 ③34	①1月7日 ②1月8日 ③1月27日 大阪府社会福祉会館	職員間の人権を重視した人間関係づくり	金 香百合	堺市立男女共同参画センター 館長
					<ul style="list-style-type: none"> ・人材定着と確保のためのOJT戦略について ・OJT推進の基本(教える) ・コーチングの基本(自律職員を育む関わり) ・インナーゲームとコーチングの理論と実践 ・3日目までの課題 ・課題実践報告会、ケーススタディ、ロールプレイ 等 	増田 知乃	有限会社 レイズ 人財育成コンサルタント

8. 児童福祉施設で生活する子どもたちを理解するための講座と実習

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
開発的 研修	子ども たちを 理解 する ため の講 座と 実習 児童福祉施設で生活する	児童福祉分野への就 職を考える大学・短 期大学・保育士養成 校の学生および社会 人等	29	10月3日	社会的養護の理解・施設種別ごとの理解	中條 薫	児童養護施設 羽曳野社 施設長
			29	10月24日	子どもの権利擁護・対象者の尊厳の遵守・ 職業倫理	山野 泰弘	希望の社 施設長
			25	11月7日	家族への支援・地域との連携	栗延 雅彦	和泉乳児院 施設長
			28	11月21日	社会的養護を必要とする子どもの理解・施設 職員の役割	岡出 多申	高鷲学園 施設長
			26	11月28日	社会的養護を必要とする子どもの日常生活に おける支援の理解と子どもたちの課題への具 体的な対応	横山 素直	清心寮 副施設長
			24	12月5日	里親制度の現状と課題 子どもの自立支援(アフターケア)	川本 陽子 大森 啓代	子どもの家 里親支援専門相談員 子どもの家 統括主任
			29	12月6日～ 1月20日	施設体験実習(原則2日間)	27施設	児童養護施設:10施設 乳児院:1施設 障がい児施設:1施設 児童心理治療施設:0施設
			27	1月23日	実習後のフォローアップ研修 および講座・実習をふり返っての情報交換	岡出 多申 井上 貴博 箕浦 怜子 照井 道良 南野 優介 和田 崇志 小堀田 愛	児童養護施設 高鷲学園 施設長 (ファシリテーター) 翼 大阪西本願寺常照園 花園精舎 南河学園 あゆみの丘 清心寮

※施設実習(12/6～1/20)を除いて、会場は全て大阪社会福祉指導センター

9. さまざまな人権問題に関する研修会

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
人権 研修	さま ざま に 関 す る な る 人 権 問 題	社会福祉施設に 勤務する 職員	48	12月19日 大阪府社会福 祉会館	福祉サービス従事者に求められる人権の視点	柴原 浩嗣	一般社団法人大阪府人権協会

10. 民生委員児童委員・主任児童委員研修会

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
民生委員研修	新任民生委員児童委員および主任児童委員研修会	令和7年 2月1日 以降に委 嘱された 新任の 民生委 員児童 委員およ び主任 児童委 員た だし、前 回参加で きなかつ た人も含 む	63	6月23日 大阪府社会福 祉会館501	民生委員児童委員の活動について	福間 眞智子	大阪府民生委員児童委員協議会連合会 副会長
					地域福祉入門	小野 達也	桃山学院大学 教授
					面接相談技法	田村 満子	たむらソーシャルネット 代表
					民生委員児童委員と人権	柴原 浩嗣	一般財団法人 大阪府人権協会 業務執行理事
				6月23日～8月 1日 (動画配信型)	生活福祉資金貸付制度について	片岡 哲司	大阪府社会福協議会 生活支援部 部長
					民生委員児童委員の歴史と役割	藤原 慶二	関西福祉科学大学 教授
					個人情報の取り扱いについて	川上 確	筒井・川上法律事務所 弁護士
					児童虐待の現状と課題	伊藤 嘉余子	大阪公立大学 教授
		令和7年 8月1日 以降に委 嘱された 新任の 民生委 員児童 委員およ び主任 児童委 員た だし、前 回参加で きなかつ た人も含 む	1,037	9月1日～2月 13日 (動画配信型)	民生委員児童委員の活動について	福間 眞智子	大阪府民生委員児童委員協議会連合会 副会長
					地域福祉入門	小野 達也	桃山学院大学 教授
					面接相談技法	田村 満子	たむらソーシャルネット 代表
					民生委員児童委員と人権	柴原 浩嗣	一般財団法人 大阪府人権協会 業務執行理事
					生活福祉資金貸付制度について	片岡 哲司	大阪府社会福協議会 生活支援部 部長
					民生委員児童委員の歴史と役割	藤原 慶二	関西福祉科学大学 教授
個人情報の取り扱いについて	川上 確				筒井・川上法律事務所 弁護士		
児童虐待の現状と課題	伊藤 嘉余子				大阪公立大学 教授		
中堅 民生委 員児童 委員 研修会	2期目を 終了され た民生委 員児童 委員	52	10月6日 大阪府社会福 祉会館401	【講義 / 演習】 ①「児童養護施設の役割と施設を離れた子ども たちへの支援」 ②「子どもや若者が直面するヤングケアラーと 民生委員児童委員とのつながり」	①小川 健二 郎 ②大阪府	①社会福祉法人大阪西本願寺常照園 常 務理事 児童養護施設 施設長 ②大阪府福祉部地域福祉推進室 地域福 祉課 施策推進グループ	
			10月20日 大阪府社会福 祉会館401				

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
民生委員研修	地区民生委員児童委員長研修会	1期目(3年目まで)の地区委員長	78	1月20日 大阪府社会福祉会館501	【講義/グループワーク】 一斉改選を終えての現状や今後の抱負を語り合ひましょう! ～人をつなぐ・心をつなぐ・未来をつなぐ活動を考える～	新崎 国広	ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰
	リーダー研修会	2期目以上の地区委員長			※一斉改選のため実施無		
	会長・副会長研修会	会長・副会長	108	1月21日 たかつガーデン	【講義/グループワーク】 後輩民生委員の育成・指導	松藤 和生	民生委員活動研究者・KT福祉研究所 代表
	主任児童委員研修会	主任児童委員	140	1月8日～2月28日 (動画配信型)	【講義】 ここに居ていいんだよ ～行きしぶり・不登校の子の声を聴いて～	松田 貴雄 甲斐 真知子 中家 工 片岡 秀樹 馬場野 成和	NPO法人 おおさか教育相談研究所
	民生委員児童委員フォローアップ研修	1～2期目中の新任の民生委員児童委員および主任児童委員	74	10月16日 大阪府社会福祉会館	【講義】 地域の最前線で自分たちの町を支える民生委員・児童委員に期待すること	川本 健太郎	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 准教授
			102	10月31日 大阪府社会福祉会館	【実践報告とグループワーク】 先輩から聞く民生委員活動と個別支援について	樋野 孝子 北井 隆嗣	摂津市民生委員児童委員協議会 会長 四條畷市民生委員児童委員協議会 副会長

11. 児童養護施設等への就職促進事業

種別	事業名	対象	校数	概要
	児童養護施設等への就職促進事業	大阪府内の高校生(特に保育科のある高校の生徒)	保育科のある私立高校10校 および普通科高校250校	主に保育士をめざす高校生を対象とした児童養護施設等での仕事を紹介するチラシを制作し、問い合わせがあった場合の対応等を行う。

(2)大阪府補助研修（職務に関する基本的・専門的知識の習得、施設種別・階層別の各課題への対応）

研修種別	研修名	R7実績	令和7(2025)年度実績				令和6(2024)年度実績				令和5(2023)年度実績			
		受講料	日数	回数	定員	延人数	日数	回数	定員	延人数	日数	回数	定員	延人数
管理者研修	社会福祉施設長研修	①0	1	2	①-	①161	1	2	①-	①163	1	2	①-	①146
		②3,000			②50	②37			②50	②51			②50	②41
指定職種担当研修	スーパーバイザー養成基礎研修	7,000	1	2	各50	68	1	2	各50	93	1	2	各50	80
	障がい児者施設専門セミナー	12,000	4	1	24	52	4	1	24	54	4	1	24	42
	スーパービジョン実践者養成セミナー	20,000	4	1	30	64	4	1	30	72	4	1	30	95
	保健師・看護師研修	3,000	1	2	各80	105	1	2	各80	83	1	2	各80	124
施設種別階層別研修	老人施設課程(基礎コース)	5,000	1	1	36	21	1	1	36	21	1	1	36	13
	老人施設課程(応用コース)	5,000	1	1	36	18	1	1	36	44	1	1	36	34
	老人施設課程(テーマ別コース)	①8,000 ②3,000	1	2	①- ②40	①255 ②12	1	2	①- ②30	①839 ②25	1	2	①- ②40	①160 ②14
	障がい児者・救護施設課程(基礎コースⅠ/通所)	8,000	2	1	30	52	2	1	30	59	2	1	30	49
	障がい児者・救護施設課程(基礎コースⅠ/入所)	8,000	2	1	30	18	2	1	30	46	2	1	30	62
	障がい児者・救護施設課程(基礎コースⅡ)	5,000	1	1	40	19	1	1	40	22	1	1	40	22
	障がい児者・救護施設課程(応用コース)	5,000	1	1	40	17	1	1	40	31	1	1	40	32
	障がい児者・救護施設課程(テーマ別Ⅰ 第1回)	8,000	1	1	-	2,178	1	1	-	2,791	1	1	-	1,517
	障がい児者・救護施設課程(テーマ別Ⅰ 第2回)	8,000	1	1	-	302	1	1	-	450	1	1	-	428
	障がい児者・救護施設課程(テーマ別Ⅱ)	3,000	1	1	30	30	1	1	30	30	1	1	30	7
	児童施設課程(基礎コースⅠ)	10,000	3	1	30	102	3	1	30	107	3	1	30	92
	児童施設課程(基礎コースⅡ)	5,000	1	1	30	30	1	1	30	29	1	1	30	26
	児童施設課程(応用コース)	5,000	1	1	24	24	1	1	24	18	1	1	24	30
問題別専門研修	面接相談援助技術基礎講座	5,000	1	1	60	56	1	1	60	62	1	1	60	75
	社会福祉法人監事研修	3,000	1	1	60	30	1	1	60	26	1	1	60	29
	苦情解決第三者委員研修	3,000	1	1	60	32	1	1	60	32	1	1	60	47
	メンタルヘルス研修(一般職クラス)	4,000	1	1	35	25	1	1	35	23	1	1	35	21
	メンタルヘルス研修(主任・管理職クラス)	6,000	1	1	35	41	1	1	35	45	1	1	35	53
	メンタルヘルス研修(テーマ別)	5,000	1	1	36	40	1	1	36	36	1	1	40	37
	対人援助専門職講座	10,000	3	1	50	139	3	1	50	149	3	1	50	126
	労働セミナー	3000 (両方受講5,000円)	1	2	60	84	1	2	60	81	1	2	60	119
人権研修	施設階層別における人権研修	無料	1	5	-	357	1	5	-	393	1	5	-	309
	SVクラスにおける人権研修	無料	1	2	-	29	1	2	-	32	1	2	-	44

4,398

5,907

3,874

補助研修

1. 社会福祉施設長研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
管理者研修	社会福祉施設長研修	社会福祉施設施設長	161	6月11日 シティプラザ大阪	サイボウズ流！チームワークあふれる社会福祉法人経営のためのふくしDX	鬼頭 久美子	サイボウズ株式会社チームワーク総研兼カスタマー本部DX推進部コンサルタント
		社会福祉施設施設長	37	1月16日 オンライン (Zoom)	「突然の『辞めます』！を防ぐ！本音を引き出すコミュニケーションと心理的安全性を高めるチームの作り方」	福嶋 潤一	(株)ツクイスタッフ 教育研修部 課長

2. スーパーバイザー養成基礎研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
指定職種担当研修	スーパーバイザー養成基礎研修	これからスーパーバイザーの役割を果たしていく立場にある職員	40	7月29日 大阪府社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパービジョンと相互の実践力の向上 ・職員間のコミュニケーションとチームワーク・チームケア ・君はなぜ福祉の仕事に就くのか ・ともにこの仕事を担う人を育て、大切なことを継承していくために 	空閑 浩人	同志社大学 教授
			28	8月6日 大阪府社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画について ・個別の利用者とのかかわりについて ・人材の育成、定着について ・問題の共有、情報の共有について ・稼働率等の管理について 	三木 一雄	総合ケアセンター八戸ノ里向日葵施設長

3. 障がい児者施設専門ゼミナール

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
指定職種担当研修	障がい児者施設専門ゼミナール	障がい児者施設に勤務する3年以上経験をもつサービス管理責任者であり、指導的立場にある方	13	9月1日 大阪社会福祉指導センター	「事例を通してアセスメントを検証する」(講義・演習)	小口 将典	関西福祉科学大学 教授
			13	10月6日 大阪社会福祉指導センター	「利用者の権利擁護(意思決定支援・身体拘束・虐待防止)への組織内での対応と支援の設計およびアセスメントシートの見直し」(講義・演習)		
			13	11月10日 大阪社会福祉指導センター	「個別支援計画の作成」(講義・演習)		
			13	12月1日 大阪社会福祉指導センター	「利用者主体の支援計画とモニタリングの視点」のポイント(講義・演習)		

4. スーパービジョン実践者養成ゼミナール

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
指定職種担当研修	スーパービジョン実践者養成ゼミナール	社会福祉施設に勤務し、職場においてスーパーバイザーの役割を果たす立場にある者（主任、指導的職員）や、就く予定の者	17	9月12日 大阪社会福祉指導センター	【講義と演習】 スーパービジョン実践 対人援助の基本等 ・誰が、援助関係における「主体」か？ ・対人援助にあたって大切にしたいこと—ソーシャルワークの原則から— ・援助専門職にとつての専門性とは ・専門職倫理の検討を通して ・スーパービジョンについて	小山 隆	同志社大学 教授
			17	10月17日 大阪府社会福祉会館			
			15	11月14日 大阪社会福祉指導センター			
			15	12月12日 大阪社会福祉指導センター			

5. 保健師・看護師研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
指定職種担当研修	保健師・看護師研修会	社会福祉施設の保健師並びに看護師（主に高齢・障がい）	52	6月18日 オンライン (Zoom)	災害時に求められる福祉看護師の役割とは	坂元 明子	ふれ愛の館しおん 地域密着型特別養護老人ホーム 課長
		社会福祉施設の保健師並びに看護師（主に保育・児童）	53	8月7日 オンライン (Zoom)	子どもへの健康教育	阿川 勇太	大阪総合保育大学 乳児保育学科 講師

6. 老人施設課程

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別階層別研修	(老人施設課程 基礎コース)	高齢者施設に勤務する職員で、勤続年数概ね1・2年目の職員(非常勤含む)	21	7月2日 大阪社会福祉指導センター	「介護基礎力を高める研修～高齢者の身体の特徴を学ぶ～」	八尾 英人	社会福祉法人カナン 特別養護老人ホームあんり 施設長
	(老人施設課程 応用コース)	高齢者施設に勤務する職員で、概ね3年以上の職員(非常勤職員を含む)	18	7月7日 大阪社会福祉指導センター	「中堅職員に求められるコミュニケーションスキルを高める研修」	岩井 美詠子	ダブルアイズ代表 教育・研修コンサルタント
	(テーマ別老人施設課程 ①②)	高齢者施設に勤務する職員及び施設長が認めた職員	255 (10事業所)	9月9日～10月28日 (動画視聴型)	テーマ別① 排泄ケアの基本と用具の理解～尊厳を守るケアの実践～ ・排泄ケアと尊厳を守るケア ・排泄物から得られる情報 ・自立支援に向けた排泄ケアのポイント ・排泄用具についてⅠ・Ⅱ ・紙おむつの特性と正しい当て方のポイント	萩野 栄美 姫野 朋也 株式会社リブドゥコーポレーション	河内医師会訪問看護ステーション 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 株式会社さんきゅー 福祉用具専門相談員 株式会社リブドゥコーポレーション
		高齢者施設に勤務する職員で、認知症介護実践研修(実践者・リーダー研修)修了者 ・テーマに興味・関心がある方	12	1月30日 オンライン (Zoom)	テーマ別② 「認知症ケアを深める～認知症基本法で何がかわる?～」	山田 健一郎	社会福祉法人慶徳会 理事長

7. 障がい児者・救護施設課程

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別階層別研修	障がい児者・救護施設課程 基礎Ⅰ（通所コース）	障がい児者・救護施設に勤務して標記研修に関心のある初任者（概ね2年未満／非常勤含む）	35	6月12日 大阪府社会福祉会館	障がい児・者支援の専門性とは何か	津田 耕一	関西福祉科学大学 関西女子短期大学 学長
			26	6月19日 大阪社会福祉指導センター	利用者主体の支援について	吉村 博之	社会福祉法人さつき福祉会 さつき障害者作業所 主任
					支援者として大切にしたいこと		
	障がい児者・救護施設課程 基礎Ⅰ（入所コース）	障がい児者施設に勤務して標記研修に関心のある初任者（概ね2年未満／非常勤含む）	35	6月12日 大阪府社会福祉会館	障がい児・者支援の専門性とは何か	津田 耕一	関西福祉科学大学 関西女子短期大学 学長
			9	6月30日 大阪社会福祉指導センター	利用者主体の支援について	池田 裕也	社会福祉法人北摂杉の子会 知的障害者生活施設 萩の杜 副部長
					支援者として大切にしたいこと	伊名岡 宏	社会福祉法人北摂杉の子会 地域生活支援部 部長
	障がい児者・救護施設課程 （基礎コースⅡ）	障がい児者施設に勤務している職員で、基礎コースⅠを受講された方、または概ね5年以下の職員	19	10月20日 大阪社会福祉指導センター	福祉の仕事に誇りを持つ	久保 哲哉	NPO法人だんでらいおん 理事長
					相談支援と地域連携	宮崎 充弘	NPOサポートグループほわほわの会 代表理事
	障がい児者・救護施設課程 （応用コース）	障がい児者施設に勤務している職員で、概ね5～10年の主任クラスの現職	17	8月25日 オンライン (Zoom)	【講義・演習指導】 リーダーに求められるもの ・職場環境・リーダーシップ ・人を「育てる」ということ ・リーダーが変わればチームが変わる 等	空閑 浩人	同志社大学 教授
					【実践報告・演習】 職員育成と職場づくりにおける リーダーの役割・工夫・視点	西方 守 松浦 弘和	特定非営利活動法人だんでらいおん 生活介護事業所こんふおーと 管理者兼サービス管理責任者 社会福祉法人大阪自彊館 救護施設じきょう グループリーダー

施設種別階層別研修	障がい児者・救護施設（テーマ別）	障がい児者・救護施設に勤務する職員または、関心のある職員	2178 (89施設)	7月10日～8月29日 (動画視聴型)	【テーマ別Ⅰ・第1回】 動画で学ぶ！ 障がい児者施設の虐待防止研修 ～よりよい支援のために～ ①障害者虐待防止法の概要 ②障がい福祉施設従事者等による障がい者虐待の状況 ③実際に発生した虐待事例 ④虐待防止（身体拘束の適正化）に向けた取り組み ⑤支援者のためのセルフコンパッション ～「自分を思いやること」の効果～	森下 由岐	大阪府福祉部障がい福祉室 生活基盤推進課 指定・指導グループ 統括主査	
			障がい児者・救護施設に勤務する職員または、関心のある職員	302 (20施設)	1月9日～2月27日 (動画視聴型)	【テーマ別Ⅰ・第1回】 動画で学ぶ！ 障がい児者施設の虐待防止研修 ～よりよい支援のために～ ①障害者虐待防止法の概要 ②障がい福祉施設従事者等による障がい者虐待の状況 ③実際に発生した虐待事例 ④虐待防止（身体拘束の適正化）に向けた取り組み ⑤支援者のためのセルフコンパッション ～「自分を思いやること」の効果～	森下 由岐	大阪府福祉部障がい福祉室 生活基盤推進課 指定・指導グループ 統括主査
				30	12月19日 大阪府社会福祉会館	【テーマ別Ⅱ】 熱心な職員を虐待者にさせない！ 施設利用者への虐待が生まれない環境を目指して～施設職員としてできることは～	吉池 毅志	大阪人間科学大学 准教授

8. 児童施設課程

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属		
施設種別階層別研修	基礎 児童施設課程 コースⅠ	新任の児童福祉施設職員 (昨年度採用された職員で本研修を受講していない者)	36	5月15日 大阪社会福祉指導センター	子どもの権利擁護と身につけてほしい基礎知識	農野 寛治	常磐会短期大学 学長		
					児童福祉施設における子どもたちの日々の生活と養育について	土井 聡子	児童養護施設 翼施設長		
					児童福祉施設の現状と期待される職員像	岡出 多申	児童養護施設 高鷲学園 施設長		
					先輩職員が語る 児童福祉施設の仕事・働きがい	河合 孝祐 杉本 智美	児童養護施設 あんだんて 児童養護施設 公德学園		
			36	5月23日 大阪社会福祉指導センター	子ども家庭センターの役割と児童福祉施設との関わり	福井 新太	大阪府中央子ども家庭センター 育成支援第一課 総括主査		
					施設職員・社会人としての心構え	岡本 晴美	広島国際大学 教授		
					児童施設職員としてのこれからを考える	岡本 晴美 河合 孝祐 杉本 智美	広島国際大学 教授 児童養護施設 あんだんて 児童養護施設 公德学園		
			30	2月20日 大阪社会福祉指導センター	この一年の自分や仲間の成長を共有する 自身の施設について振り返る	農野 寛治	常磐会短期大学 学長		
					児童福祉施設職員の知識/支援を確認する	岡本 晴美	広島国際大学 教授		
					先輩職員による経験談・アドバイス 職員としての今後の目標	河合 孝祐 杉本 智美	児童養護施設 あんだんて 児童養護施設 公德学園		
			基礎 児童施設課程 コースⅡ	勤務経験3～5年の児童福祉施設職員	30	9月24日 大阪社会福祉指導センター	児童福祉施設職員のキャリアについて考える	石田 賀奈子	立命館大学 教授
							児童福祉施設におけるチーム/組織について～チームの中の私の役割を考える～	藪 一裕	京都文教大学 講師
応用 児童施設課程 コース	勤続年数おおむね5年以上(リーダークラス)の児童福祉施設職員	24	12月3日 大阪社会福祉指導センター	社会的養護施設で生活する子どもの課題とリーダーに必要とされる資質を考える	石田 賀奈子	立命館大学 教授			
				感情のコントロールとチーム対応力アップ	井上 泰世	株式会社 ナースハート 代表取締役			

9. 面接相談援助技術基礎講座

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	面接相談援助技術基礎講座	面接相談業務に就いて間もない、またはこれからその業務を担う職員(初任者)	56	6月6日 大阪府社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの基礎【講義・演習】 ・聴く実習【演習】 ・援助的コミュニケーションについて【映像視聴・講義】 	川島 恵美	関西学院大学 教授

10. 法人監事研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	社会福祉法人監事研修	社会福祉法人の監事及び運営関係者等	30	11月26日 大阪府社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> 【講義】社会福祉法人の労務・人事等法人の運営管理における監事監査のポイントについて 【グループワーク】職員のモチベーションにつながる人事考課制度とは 	泉谷 功	泉谷社会保険労務士事務所 代表

11. 苦情解決第三者委員研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	苦情解決第三者委員研修会	福祉サービス事業者の第三者委員、苦情受付担当者、苦情解決責任者、その他関心のある職員	32	12月5日 大阪社会福祉指導センター	【講義】苦情解決のしくみと第三者委員の役割について	農野 寛治	元・常磐会短期大学 学長
					【実践報告・グループワーク】第三者委員の仕組みの活用	谷川 耕一	社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 常務理事兼事務局長

12. メンタルヘルス研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	メンタルヘルス研修	一般職クラス	25	8月29日 オンライン (Zoom)	福祉職に必要なセルフケア ※主任・管理職クラスと合同開催	笹尾 智隆	笹尾社労士事務所
		主任・管理職クラス	41	8月29日 オンライン (Zoom)	①福祉職に必要なセルフケア ※一般職クラスと合同開催 ②ラインケアとコミュニケーション	笹尾 智隆	笹尾社労士事務所
		テーマ別	40	10月28日 大阪府社会福祉会館	自分も相手も大切に作るコミュニケーション ～アサーションの考え方から～	今岡 まゆみ	オフィス今岡 代表

13. 対人援助専門職講座

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	対人援助専門職講座	対人援助に携わる職員(新任～中堅)	47	8月4日 大阪府社会福祉会館	～よりよい援助関係を築くために福祉の視点と援助の基本～	小山 隆	同志社大学 教授
			46	8月8日 大阪府社会福祉会館	【講義と演習】 ・社会福祉の視点 ・対人援助にあたって、大切にしたいこと～ソーシャルワークの原則から～ ・コミュニケーションの重要性 ・専門職倫理の検討を通して ・My倫理綱領 ・援助専門職にとつての専門性		
			46	8月25日 大阪府社会福祉会館			

14. 労働セミナー

問題別専門研修	労働セミナー	社会福祉施設長及び管理担当職員	48	7月1日 オンライン (Zoom)	2025年度版 知っておくべき労務管理のポイント	福西 綾美	株式会社ソフィアステージ 社会保険労務士・国家資格キャリアコンサルタント・産業カウンセラー・アンコンシャスバイアス認定講師 大阪社会福祉施設経営相談室 専門相談員
			36	7月15日 オンライン (Zoom)	福祉現場におけるカスタマーハラスメントの対応		

15. 施設階層別研修における人権研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
人権研修	施設階層別における人権研修	(必須) 老人施設課程(基礎コース)、障がい児者施設課程(通所・入所コース)、児童施設課程(基礎コースI)、児童施設課程(基礎コースII)、成人施設課程(基礎コース)、教育・保育施設課程(初任者コース)の各受講者	90	11月4日～26日 動画視聴型 ※5つのテーマのうち2つのテーマを選択	インターネットによる人権侵害の理解を深める	本郷 浩二	大阪府 人権協会 事業部 部長
			58		多様な性のあり方 LGBTQ+～男女やLGBTだけじゃない!性のあり方は十人十色～	井上 鈴佳	元中学校・高等学校保健室の先生 レズビアン
			63		ひきこもり等の若者に対する理解と支援	藤村 泰王	特定非営利活動法人育て上げネット
			79		子ども虐待防止のために	辻 由起子	大阪府子ども虐待防止 アドバイザー
			67		自殺防止と人権の視点	北條 達人	認定NPO法人 国際ビフレンダーズ 大阪自殺防止センター 理事長

16. スーパーバイザークラスにおける人権研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
人権研修	スーパーバイザークラスにおける人権研修	(必須) スーパービジョン実践者養成ゼミナール、障がい児者施設専門ゼミナールの各受講者	21	2月2日～24日 動画視聴型 ※2つのテーマのうち1つのテーマを選択	ハラスメントのない職場環境づくりのために	澤村 一誠	株式会社 MIRAIO TERRACE 代表
			8		自殺防止と人権の視点	北條 達人	認定NPO法人 国際ビフレンダーズ 大阪自殺防止センター 理事長

(3) 自主研修

研修種別	研修名	R7実績	令和7(2025)年度実績				令和6(2024)年度実績				令和5(2023)年度実績			
		受講料	日数	回数	定員	延人数	日数	回数	定員	延人数	日数	回数	定員	延人数
資格取得	介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修	65,000	20	1	36	289	14	1	36	276	14	1	36	239
	認知症介護実践研修 実践者研修	31,500	6	2	①72 ②72	①444 ②410	6	2	①72 ②72	①416 ②426	6	2	①72 ②72	①416 ②422
施設種別 階層別研修 (大阪府保育士等キャリアアップ研修を含む)	教育・保育施設課程(初任者クラス)	10,000	3	1	30	66	4	1	30	0(中止)	4	1	30	87
	教育・保育施設課程(中堅クラス)	13,000	4	1	30	40	4	1	30	48	4	1	36	130
	教育・保育施設課程(リーダークラス)	7,000	1	2	24	25	1	2	24	27	1	4	24	54
	子育て支援者のための連続講座 ※大阪府保育士等キャリアアップ研修	16,000	5	1	30	47	5	1	30	80	5	1	30	140
	障がい児保育専門セミナー	16,000	4	1	24	83	8	1	30	102	8	1	30	102
	乳児保育専門セミナー(元・0.12歳児保育セミナー)	16,000	4	1	24	88	/	/	/	/	/	/	/	/
	保育専門研修①②③④Zoom	3,500	1	5	①30 ②30 ③30 ④30 Z 30	①34 ②47 ③29 ④6 Z 22	1	4	①30 ②30 ③30 Z 30	①21 ②33 ③15 Z 22	1	3	①24 ②30 ③30	①24 ②29 ③34
	保育士保育教諭研修(①Zoom②③動画視聴)	①3,000 ②③5,000	/	3	—	①15 ②143(9事業所) ③675(43事業所)	/	/	/	/	/	/	/	/
	障がい等福祉従事者研修(非常勤職員)	1講座2,000 両方受講 3,500	1	2	24	52	1	2	24	58	1	1	24	27
	障がい等福祉従事者研修(世話人)	2,000	1	2	24	52	1	2	24	51	1	2	24	49
介護技術の基本研修	8,000	1	1	—	446	1	1	—	196	/	/	/	/	
問題別 専門研修	新人職員のためのサービスマナーセミナー	5,000	1	3	60	251	1	3	60	255	1	3	60	241
	サービスマナーセミナー・初級クラス	10,000	2	1	70	106	2	1	70	108	2	1	70	96
	サービスマナーセミナー・リーダー	10,000	2	1	60	141	2	1	60	101	2	1	60	125
	ハンセン病支援者等養成講座	大阪府社会福祉 在勤の方:無料 その他の方:1,000円	1	1	①60 ②40	58	1	1	30	7	1	1	30	11
	当事者との交流・人権研修	2,000	1	1	15	22	1	1	15	7	1	1	15	7
	労働セミナー	2,000	1	1	—	56	/	/	/	/	/	/	/	/
	人権感覚を豊かにするための研修	①2,000 ②2,000 ③8,000 ④2,000	1	4	①— ②— ③— ④—	①4 ②33 ③1637 ④31	1	3	①— ②— ③—	①275 ②27 ③46	1	2	①— ②—	①438 ②74
援助技術	ファシリテーション研修(基礎編)	10,000	2	1	60	64	2	1	60	75	2	1	60	64
	フォローアップ編 会議ファシリテーション技術ブラッシュアップ研修	6,000	1	1	30	24	1	1	40	37	1	1	40	26
指定職 担当研修	会計管理者・担当者研修会	①3,000 ②5,000	1	1	①60 ②60	110	1	1	①60 ②60	125	1	1	①60 ②60	128
	栄養士・調理師研修	3,000	1	2	70	87	1	2	70	95	1	2	70	112
施設種別 横断研修	社会福祉法人会計簿記講座(入門・初級)	①40,000 ②20,000	①5 ②1	2	①60 ②—	①176 ②12	①5 ②1	2	①60 ②—	①217 ②11	①5 ②1	2	①60 ②—	①224 ②18
	社会福祉法人会計簿記講座(中級)	/	/	/	/	4	1	30	109	/	/	/	/	
問題別 専門研修	高齢者施設ケアマネジメント研修	10,000	2	1	30	52	2	1	30	59	2	1	30	54
	アウトリーチ型研修	—	—	—	75ユニット (2法人3施設以上)	—	—	—	68ユニット (2法人3施設以上)	—	—	—	58ユニット (2法人3施設以上)	—
問題別 専門研修 (地域福祉)	地域福祉コーディネーターのための基礎研修	12,500	5	1	70	343	5	1	70	351	5	1	50	390
	CSWSスキルアップ(専門Ⅰ・テーマ別)	3,000	1	1	40	20	1	1	—	28	1	1	40	24
	CSWSスキルアップ(専門Ⅱ・テーマ別②)	3,000	1	1	40	22	1	1	40	22	1	1	40	24
	CSWSスキルアップ(専門Ⅲ・応用編①)	3,000	1	1	30	21	1	1	30	17	1	1	30	22
	CSWSスキルアップ(専門Ⅲ・応用編②)	3,000	1	1	30	15	1	1	30	23	1	1	30	27
社協職員 研修	市町村社協新任職員研修会	10,000	5	1	50	342	5	1	50	424	5	1	50	326
	市町村社協中堅職員研修会	3,000	1	3	40	77	1	3	40	77	1	1	40	18
	市町村社協事務局長研修会	5,000	1	1	—	271	1	1	—	3	1	1	—	2
	市町村社協管理職員研修会	—	—	—	—	—	1	1	—	5	1	1	—	7
	コロナ特例貸付、フォローアップ担当者向けの研修(基礎編)	—	—	—	—	88	/	/	/	/	/	/	/	/
組織運営	職員の離職防止のための研修①	2,000	1	1	60	69	/	/	/	/	/	/	/	/
	職員の離職防止のための研修②	2,000	1	1	—	82	1	1	—	90	/	/	/	/
職場研修 支援研修	スーパーバイザー養成基礎研修 フォローアップ企画(意見交換会)	—	1	—	20	0	1	1	20	4	1	1	20	7
	福祉職員研修【初任者】フォローアップ研修	—	1	1	—	29	1	2	—	30	1	1	—	5
	福祉職員研修【中堅職員】フォローアップ研修	—	1	2	—	21	1	2	—	21	1	1	—	3
	栄養士・調理師研修会 情報交換会	1,000	1	1	20	25	1	1	20	20	1	1	40	10

自主研修

1. 介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
資格取得	介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修	大阪府内の施設・事業所で勤務する介護職員等(介護福祉士を含む)であって、不特定多数の医療的ケアを必要とされる方の支援をしているもの、施設長が推薦したもの(介護職員等として、1年以上の経験がある方を推奨)	17	6月11日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職と医療ケア ・介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度 ・保健医療に関する制度 ・医療的行為に関する法律 ・チーム医療と介護職員との連携 	小山田 裕一	研修講師(医師)
			17	6月17日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・身体・精神の健康 ・健康状態を知る項目(バイタルサインなど) ・急変状態について 	本田 裕世	研修講師(指導看護師)
			17	6月25日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防 ・職員の感染予防 ・療養環境の清潔、消毒法 ・滅菌と消毒 	河野 かおり	研修講師(指導看護師)
			17	6月30日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 	青木 真由美	研修講師(指導看護師)
			17	7月9日 大阪社会福祉 指導センター	救急蘇生法	後藤 佳代子 松井 友子 川内 ひろみ	研修講師(指導看護師)
			17	7月16日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸のしくみとはたらき ・いつもと違う呼吸状態 ・喀痰吸引とは 	八尾 英人	研修講師(指導看護師)
			17	7月23日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・人工呼吸器と吸引 ・子どもの吸引について ・吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 	八尾 英人	研修講師(指導看護師)
			17	7月30日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して) ・喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認 ・急変・事故発生時の対応と事前対策 	熊坂 有里	研修講師(指導看護師)
			17	8月4日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 ・報告および記録 	後藤 佳代子	研修講師(指導看護師)
			17	8月21日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・消化器系のしくみとはたらき ・消化、吸収とよくある消化器の症状 	熊坂 有里	研修講師(指導看護師)
			17	8月28日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・経管栄養法とは ・注入する内容に関する知識 ・経管栄養実施上の留意点 ・子どもの経管栄養 	河野 かおり	研修講師(指導看護師)
			17	9月3日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 ・経管栄養に関係する感染と予防 ・経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 ・急変、事故発生時の対応と事前対策 	熊坂 有里	研修講師(指導看護師)
			17	9月10日 オンライン (Zoom)	<ul style="list-style-type: none"> ・経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 ・報告および記録 	八尾 英人	研修講師(指導看護師)

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
資格取得	介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修	大阪府内の施設・事業所で勤務する介護職員等(介護福祉士を含む)であって、不特定多数の医療的ケアを必要とされる方の支援をしているもの、施設長が推薦したもの(介護職員等として、1年以上の経験がある方を推奨)	17	9月18日 大阪社会福祉指導センター	吸引の技術と留意点	川内 ひろみ 後藤 佳代子 河野 かおり 吉永 洋子	研修講師(指導看護師)
					喀痰吸引にともなうケア		
			17	9月26日 大阪社会福祉指導センター	経管栄養の技術と留意点	有馬 美由紀 松井 友子 河野 かおり 吉永 洋子	研修講師(指導看護師)
					経管栄養に必要なケア		
			8	10月9日 大阪社会福祉指導センター	演習	八尾 英人 河野 かおり 熊坂 有里 本田 裕世	研修講師(指導看護師)
			9	10月10日 大阪社会福祉指導センター		八尾 英人 河野 かおり 有馬 美由紀 山田 祐子	研修講師(指導看護師)
			8	10月16日 大阪社会福祉指導センター		熊坂 有里 北里 美奈子 吉永 洋子 太下 悦子	研修講師(指導看護師)
			9	10月17日 大阪社会福祉指導センター		川内 ひろみ 後藤 佳代子 吉永 洋子 青木 真由美	研修講師(指導看護師)
17	10月29日 大阪社会福祉指導センター	筆記試験	—	—			

2. 認知症介護実践研修 実践者研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別 専門研修	認知症介護実践研修 実践者研修（6～8月）	介護現場実務経験2年以上で、認知症の知識を習得している地域密着型サービスに従事している者	74	6月3日 オンライン (Zoom)	認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援	引野 好裕	認知症介護指導者
					生活支援のためのケアの演習1(前半)	福井 梨恵	認知症介護指導者
			74	6月6日 オンライン (Zoom)	生活支援のためのケアの演習1(後半)	福井 梨恵	認知症介護指導者
					QOLを高める活動と評価の観点	辻田 裕之	認知症介護指導者
					家族介護者の理解と支援方法		
					権利擁護の視点に基づく支援	福井 梨恵	認知症介護指導者
					地域資源の理解とケアへの活用	堀尾 直子	認知症介護指導者
			74	6月24日 オンライン (Zoom)	学習成果の実践展開と共有	引野 好裕	認知症介護指導者
					生活支援のためのケアの演習2(行動・心理状況)	水島 知絵	認知症介護指導者
					生活支援のためのケア演習2(行動・心理状況)		
					アセスメントケアの実践の基本(前半)	村上 宏三	認知症介護指導者
			アセスメントケアの実践の基本(後半)	他ファシリテーター4名			
			74	7月14日 オンライン (Zoom)	職場実習の課題設定	土井 敏之	認知症介護指導者 他ファシリテーター13名
			74	8月1日 オンライン (Zoom)	職場実習経過報告	土井 敏之	認知症介護指導者 他ファシリテーター13名
74	8月26日 オンライン (Zoom)	職場実習評価	土井 敏之	認知症介護指導者 他ファシリテーター13名			

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別 専門研修	認知症介護実践研修 実践者研修（11～1月）	介護現場実務経験2年以上で、認知症の知識を習得している地域密着型サービスに従事している者	69	11月6日 オンライン (Zoom)	認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援	引野 好裕	認知症介護指導者
					生活支援のためのケアの演習1(前半)	福井 梨恵	認知症介護指導者
			69	11月11日 オンライン (Zoom)	生活支援のためのケアの演習1(後半)		
					QOLを高める活動と評価の観点		
					家族介護者の理解と支援方法	横田 綾子	認知症介護指導者
					権利擁護の視点に基づく支援		
					地域資源の理解とケアへの活用		
			68	11月25日 オンライン (Zoom)	学習成果の実践展開と共有	引野 好裕	認知症介護指導者
					生活支援のためのケアの演習2(行動・心理状況)	水島 知絵	認知症介護指導者
					生活支援のためのケア演習2(行動・心理状況)		
					アセスメントケアの実践の基本(前半)	村上 宏三	認知症介護指導者 他ファシリテーター4名
			68	12月11日 オンライン (Zoom)	アセスメントケアの実践の基本(後半)		土井 敏之
			68	12月24日 オンライン (Zoom)	職場実習の課題設定	土井 敏之	
			68	12月24日 オンライン (Zoom)	職場実習経過報告		土井 敏之
68	1月22日 オンライン (Zoom)	職場実習評価	土井 敏之	認知症介護指導者 他ファシリテーター12名			

3. 保育士・保育教諭のためのスキルアップ研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別階層別研修	(初任者・保育施設課程)	3年未満の保育士・保育教諭	22	5月12日 大阪社会福祉指導センター	よりよい保育のためのチームワーク	内田 淑佳	一般社団法人 そだち 代表理事
			22	5月30日 大阪社会福祉指導センター	子どもたちの生きる力の土台を育む保育～子どもの育ちとかわりについて～	永井 久美子	神戸女子短期大学 幼児教育学科 准教授
			22	6月13日 大阪社会福祉指導センター			
	(中堅クラス)	3年～10年未満の保育士・保育教諭	10	7月1日 大阪社会福祉指導センター	子どもの心の育ちを支える保育と保護者支援	大江 まゆ子	関西福祉科学大学教育学部 教育学科子ども発達教育専攻 准教授
			10	7月11日 大阪社会福祉指導センター	・気になる子どもへの理解、関わりについて ・インクルーシブ教育(保育)	小田 浩伸	大阪大谷大学 特別支援教育専攻 教授
			10	7月18日 大阪社会福祉指導センター	・中堅職員としての心構え・役割 ・チームワークとコミュニケーション	内田 淑佳	一般社団法人 そだち 代表理事
			10	7月24日 大阪社会福祉指導センター	・モチベーションアップ！楽しく保育をするために ・これまでの自分についての振り返りとこれからについて		
	(リーダークラス)	10年以上の保育士・保育教諭または、専門分野別研修(マネジメント)の専門分野に関して保育所等の保育現場において、リーダー的な役割を担う者	11	11月5日 大阪社会福祉指導センター	【安心して働けるより良い職場づくり】 ・リーダーシップ ・心理的安全性 【保育者としての専門性の確認・ストレスとの上手なつきあいかた】 ・支援者としてのスキルアップ ・ストレスマネジメント	津村 薫	フェリアン 副所長
			14	11月17日 大阪社会福祉指導センター	【保育における知識と技術と価値・倫理】 ・ディズニーランドの人材育成 ・主体的な人材育成への手がかり 【どのように保育者を育てるのか】 ・今どきの若者への指導法 ・人材養成プログラムの作成	小口 将典	関西福祉科学大学教育学部 教授

4. 保護者支援・子育て支援連続講座(大阪府保育キャリアアップ研修)

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別階層別研修	保育士・保育教諭の ための 連続講座 子育て支援の 視野を広げよう	保護者に対する支援 に関わる保育士・保育 教諭 保育所等の 保育現場 において、本専門 分野に関してリーダ ー的な役割を担う者(経 験年数概ね3年以上)	10	6月5日 大阪社会福祉 指導センター	子育て支援の必要性 ・コロナ禍の保護者の姿を通し て考える ・少子化と子育て支援 ・子育て支援がめざすこと ・対応に困っている/困ってい た 「気になる保護者」への支援 (グループワーク) 等	井上 寿美	大阪大谷大学 教授
			10	7月3日 大阪社会福祉 指導センター	保護者への支援者としてのかか わり方を共有し、保護者や子ども の状況からさまざまなニーズの 対応や取組みを考える。相談援 助のロールプレイを通して具体 的な対応、実践方法について学 ぶ。	河野 清志	大阪大谷大学 准教授
			9	9月4日 大阪社会福祉 指導センター	地域子育て支援拠点事業として の実践から、保護者支援に向け たかかわり方や工夫など、地域 全体の連携で保護者を支えるこ とや、子育て支援者に必要な専 門性について考える。	廣崎 祥子	NPO法人 ふらっとスペース金剛 代表
			9	10月2日 大阪社会福祉 指導センター	虐待が起きてしまう結果だけ でなく、保護者が置かれている現 状を知り、具体的に子育て支援 の事例の中から保護者の育児 不安・育児困難などの要因を探 る。	神田 真知子	認定NPO法人 児童虐待防止協会 企画専門員
			9	11月6日 大阪社会福祉 指導センター	4回までの学びを基に子育て支 援の困難事例を通じて、支援の 実際について、グループで検討 を行う。	井上 寿美	大阪大谷大学 教授

5. 乳児保育専門ゼミナール

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別階層別研修	乳児 保育 専門 ゼミナ ール	保育経験3 年以上の 保育士・保 育共有	22	6月17日 大阪社会福祉 指導センター	乳児保育についての講義および グループ討議 ・乳児保育の基本 ・乳児保育における環境 ・保育計画、記録、保育内容 ・保護者支援、まとめ 等	木曾 陽子 藤原 範子	大阪公立大学 准教授 大阪公立大学 非常勤講師
			22	7月10日 大阪社会福祉指 導センター			
			22	8月18日 大阪社会福祉 指導センター			
			22	9月9日 大阪社会福祉 指導センター			

6. 障がい児保育専門ゼミナール

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別階層別研修	障 がい 児 保 育 専 門 ゼ ミ ナ ー	障がい児 保育に携 わる3年 以上の保 育士・保 育教諭	21	5月26日 大阪社会福祉 指導センター	障がい児保育についての講義お よび事例検討 ・応用行動分析 ・障がいの理解～医療の視点か ら ・精神疾患の理解と精神的な問 題を抱えた保護者の支援 ・振り返り、まとめ 等	安原 佳子 堀古 弥生 栄 セツコ	桃山学院大学 教授 (一社)やよい保健師相談事務所 保健師 桃山学院大学 教授
			21	6月23日 大阪社会福祉指 導センター			
			21	7月29日 大阪社会福祉 指導センター			
			20	9月29日 大阪社会福祉 指導センター			

7. 保育研修(テーマ別)/保育士保育教諭研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別階層別研修	マⅠ保育研修(テーマ)	中堅～リーダー保育士・保育共有(保育経験年数3年以上)	34	8月4日 大阪社会福祉指導センター	こども虐待防止と家族支援	井上 直子	堺市こども相談所 児童心理司
	マⅡ保育研修(テーマ)	中堅～リーダー保育士・保育共有(保育経験年数3年以上)	47	9月11日 大阪社会福祉指導センター	不適切保育防止のために	黒澤 祐介	大阪青山大学子ども教育学部 准教授
	マⅢ保育研修(テーマ)	中堅～リーダー保育士・保育共有(保育経験年数3年以上)	29	10月27日 大阪社会福祉指導センター	子どもを尊重した保育造形活動を通して子どもの心を育てる	永淵 泰一郎	畿央大学 准教授
	(Z o o m 研修)	中堅～リーダー保育士・保育共有(保育経験年数3年以上)	22	11月11日 オンライン (Zoom)	愛着と発達に課題のある親子への支援	橋本 和明	国際医療福祉大学 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部心理学科 教授
	マⅣ保育研修(テーマ)	中堅～リーダー保育士・保育共有(保育経験年数3年以上)	6	12月4日 大阪社会福祉指導センター	保護者支援 保護者とのコミュニケーション、相談援助のスキルアップ	鶴 宏史	武庫川女子大学教育学部 教授
	保育士・保育教諭研修	テーマに関心のある子ども関係施設職員	①15 ②143 (9事業所)	①8月27日 オンライン (Zoom) ②12月1日～1月15日 (動画視聴型)	たかがアニメの教育学	藤本 典裕	東洋大学 名誉教授
675 (43事業所)			12月1日～1月15日 (動画視聴型)	子どもの脳を傷つけない関わり	友田 明美	福井大学子どものこころ発達研究センター 医学部付属病院子どもこころ診療部	

8. 障がい等福祉従事者研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別階層別研修	障がい等福祉職員(非常勤職員)研修	障がい児者福祉施設および救護施設などで非正規職員(非常勤・パート・アルバイト)	28	8月8日 大阪社会福祉指導センター	利用者や支援者の心をつなぐために 【午前:基礎編】 ・職員としての基本姿勢 ・根拠ある利用者への支援方法 【午後:応用編】 ・自分の支援について振り返り ・事例演習(グループワーク)	松本 浩典	社会福祉法人 北摂杉の子会 萩の杜 主任
			24				

研 障 修 が (等 世 福 話 社 人 従) 事 者	障 が い 者 の グ ル ー プ ホ ー ム の 世 話 人 と し て 従 事 す る も の	30	6月2日 大阪社会福祉 指導センター	世話人の役割と利用者支援につ いて【基礎編】 ・世話人の役割、利用者の意思 決定支援、事例紹介 等	野条 さりな	社会福祉法人 北摂杉の子会 レジデンスなさはら二丁目 主任
		22	8月19日 大阪社会福祉 指導センター	世話人の役割と利用者支援につ いて【実践編】 ・チーム支援、支援の振り返り、 他事業所との情報交換 等		

9. 高齢福祉従事者研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別階層別研修	介護技術の基本研修	高齢者施設に勤務する職員及び施設長が認めた職員	446 (29事業所)	5月19日～7月7日 (動画視聴型)	<ul style="list-style-type: none"> ・食事介助のポイント ・利用者の状態に合わせた環境作り(シーティング) ・消化と排泄ケアの仕組み、ケアのポイント ・利用者の状態に合わせた環境作り(福祉用具の活用) ・認知症ケアの基本とBPSDへの対応 ・認知症の症状がある方への食事・排泄時のケアのポイント 	八尾 英人 土井 敏之 福井 梨恵	特別養護老人ホームあんり施設長 ケア研究会PAD Lab. 代表理学療法士 五領・上牧地域包括支援センター認知症地域支援推進員・大阪府認知症介護指導者

10. サービスマナーセミナー

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	サービスマナー 新入職員のための セミナー	4月1日から 採用の新 卒職員	66	4月21日 大阪府社会福 祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・社会人、組織人としての心構え ・職場の人間関係 (叱ると怒るの違い) ・ビジネスマナーの基本 ・福祉職にとって人権とは ・まとめ 	増田 知乃	(有)レイズ 人財育成コンサルタント
			92	4月22日 大阪府社会福 祉会館			
			93	4月28日 大阪府社会福 祉会館			
	サービスマナー (初級クラス)	福祉現場 で働く初級 職員	53	5月19日 大阪府社会福 祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・質の高い福祉サービスとは ・気持ちが届くコミュニケーション ・ビジネスマナーの基本 ・質問表の記入 		
			53	5月21日 大阪府社会福 祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・昨日の復習と質問表対応 ・周囲に与える影響を考える ・支援者としての心づもり ・職員間の信頼関係を高めるには ・学び方を知る ・これからの私 		
	サービスマナー (リーダークラス)	福祉現場 で働くリー ダー職員	70	6月23日 大阪府社会福 祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスの担い手として ・リーダーに求められる話力の習得 ・ビジネスマナーの習得と実践 ・学び方・教え方 		
			71	6月30日 大阪府社会福 祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・昨日の復習と質問の回答 ・リーダーシップの発揮 ・組織力向上と職場の活性化 ・帰属意識の高い組織となるためのリーダーとして 		

11. ハンセン病支援者等養成講座

問題別専門研修	ハンセン病支援者等養成講座	市町村社会福祉協議会役職員、福祉施設役職員、一般府民の方など	32	11月13日 大阪府社会福 祉会館	講義1:ハンセン病問題の基礎 講義2:地域で暮らす回復者のお話 講義3:ハンセン病回復者家族のお話 講義4:虹の会おおさかの紹介	大槻 倫子 岡山 育夫 ハンセン病回復者家族の方 大巻 悦子	ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟 弁護士 弁護士 ハンセン病関西退所者原告団 い ちょうの会 共同代表 ハンセン病回復者家族 ハンセン病問題に学ぶ虹の会 事 務局
			26	11月20日 長島愛生園	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史館・園内見学 ・入所者のお話 	学芸員 中尾 伸治	長島愛生園 学芸員 長島愛生園入所者自治会 自治会 長

12. 当事者との交流・人権研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	当事者・人権の交流研修	大阪府の一般府民の方 社会福祉従事者、関係機関の担当職員、ボランティア、本テーマに関心のある方	22	9月2日 ソーシャルインクルージョン ヴィレッジ	誰もがいきいきと学び、働き、遊び、交流するインクルーシブな場所づくり ※おもちゃ美術館、いんくるレストラン見学、就労支援利用者の話を聞く	社会福祉法人 檸檬会	社会福祉法人檸檬会

13. 労働セミナー

問題別専門研修	労働セミナー	社会福祉施設長及び管理担当職員	56	1月9日～ 2月27日 (動画視聴型)	2025年度版 知っておくべき労務管理のポイント	福西 綾美	株式会社ソフィアステージ 社会保険労務士・国家資格キャリアコンサルタント・産業カウンセラー・アンコンシャスバイアス認定講師 大阪社会福祉施設経営相談室 専門相談員
---------	--------	-----------------	----	---------------------------	--------------------------	-------	--

14. 人権感覚を豊かにするための研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別 専門研修	人権感覚を豊かに するための研修	福祉施設 (全分野) の職員で テーマに関 心のある方	4	7月11日～ 8月29日 (動画視聴型)	ウクライナと日本をつなぐ 「たすけあいの輪」 ～希望を持ち続けるために～	カテリーナ・ ヤボルスカ 菊地崇	株式会社Faina COO 株式会社Faina CEO
		福祉施設 の施設長・ 管理職員	33	9月12日～ 10月31日 (動画視聴型)	～旭川荘のあゆみから考える人 権の視点とは～ 「生命の輝きに寄り添って」	末光 茂	社会福祉法人 旭川荘 名誉理事長 川崎医療福祉大学 名誉教授
		一般職員 施設単位	80施設 (1637)	11月7日～ 12月26日 (動画視聴型)	気づいていますか？ 無意識の思い込み(アンコンシャ スパイアス) ～プリンセス像や血液型性格判 断から考える～	上瀬 由美子	立正大学 心理学部 教授
		福祉施設 (全分野) の職員で テーマに関 心のある方	31	1月9日～ 2月27日	先駆者の語りを未来へ紡ぐ「包 括的ノーマライゼーション」の理念 と福祉先進国デンマークから学 ぶ これからの日本の福祉	千葉 忠夫	NPO法人バンクミケルセン記念財 団 理事長 日本・デンマーク生活研究所 理事長

15. ファシリテーション入門研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
職場研修 支援研修	ファシリテーション 研修 (基礎編)	障がい者施 設、保育所 や児童養護 施設、母子 生活支援施 設、高齢者 施設、各相 談支援機 関、社会福 祉協議会、 地域包括支 援センターな どの職員	32	7月17日 大阪社会福祉 指導センター	福祉施設で働くスタッフに必要な 個人とチームの力を高めるコミュ ニケーションやファシリテーション 技術を学ぶ。 効率的・効果的な会議の技法、 ホワイトボード・ミーティングを学 んで、信頼関係をベースとした合 意形成や問題解決力を身につ け、職員の意欲向上、会議力向 上、チーム力UP、キャリア形成、 さらには働き方改革の柱でもあ る業務運営の効率化を進める方 法を修得する。	ちよん せいこ	株式会社 ひとまち 代表取締役
			32				
	研修 (フォロー アップ編)	24	2月9日 大阪社会福祉 指導センター	ホワイトボードを活用したケース 検討の効果的な進め方や連携を 促進する記録や計画につながる 会議の進め方を実践的に学ぶ			

16. 会計管理者・担当者研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
指定職種担当研修	会計管理者・担当者研修	社会福祉施設の会計管理者・担当者及び法人本部職員	52	9月19日 大阪府社会福祉会館	【入門編】 ・会計管理の基礎、税務の基礎知識、事務スケジュール、などの基本の会計や担当者が行う事務等、管理者として知っておくべき概要。 【実践編】 1.入門編の内容をより詳しく解説 ・よくある質問から実務で気をつける事例の紹介と対応方法 ・所得税の基礎控除等の見直し ・弾力運用の解説 ・その他 金利上昇の影響など 2.法令通知改正の紹介(電子帳簿保存法など)	川嶋 良典	島田会計大阪事務所 公認会計士・税理士
			58				

17. 栄養士・調理師研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
指定職種担当研修	栄養士・調理師研修会	社会福祉施設の栄養士並びに調理師(主に高齢・障がい)	42	10月23日 オンライン (Zoom)	「フレイル予防のための管理栄養士の役割と施設における利用者主体の栄養指導」	鈴木 郁代	社会医療法人 栄公会 栄養管理科 管理栄養士
		社会福祉施設の栄養士並びに調理師(主に高齢・障がい)	45	11月10日 オンライン (Zoom)	施設における管理栄養士の働き方とその役割について考える～管理栄養士としての専門性を発揮できる職場とは～	廣石 正富	帝塚山学院大学 食環境学部 准教授

18. 社会福祉法人会計簿記講座

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
施設種別横断研修	社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座①	会計実務担当者(実務経験2年未満程度の方)	40	7月22日 大阪社会福祉指導センター	会計入門	林 光行	一般社団法人 福祉経営管理実践研究会 会長 公認会計士・税理士
			34	8月2日 大阪社会福祉指導センター	仕訳と転記 現金預金などの取引		
			34	8月19日 大阪府社会福祉会館	試算表と簿記一巡		
			34	9月2日 大阪社会福祉指導センター	精算表 固定資産と固定負債及び純資産の合計		
			34	9月16日 大阪府社会福祉会館	決算・総復習 実力確認テスト		
施設種別横断研修	社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座②	会計実務担当者(実務経験2年未満程度の方)	12	12月8日～ 2月20日 (動画視聴型)	会計入門	林 光行	一般社団法人 福祉経営管理実践研究会 会長 公認会計士・税理士
					入門編のおさらい 取引記録と勘定科目 仕訳と転記		
					支払資金の取引		
					6桁試算表 6桁精算表 簿記一巡まとめ		
					固定資産と減価償却 減価償却と精算表		
					固定負債と引当金 基本金と国庫補助金等		
					決算とまとめ		

19. 高齢者施設ケアマネジメント

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
問題別専門研修	高齢者施設ケアマネジメント	府内高齢者(入居)施設の介護支援専門員等	27	11月21日 大阪社会福祉指導センター	「施設利用者の生活の理解と個別ケアの視点を養う」 ・施設ケアマネとしての悩みやジレンマ、普段のケアマネジメントの実践等について語り合う ・インタビュー映像の視聴・演習を通して物語と対話に基づくケア(ナラティブ・ベースド・ケア)と根拠に基づくケア(エビデンスド・ベースド・ケア)の関係性と実践するための方法を学ぶ	奥西 栄介	神戸学院大学大学 総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科 教授 他ファシリテーター 3名
			25	11月28日 大阪社会福祉指導センター	「その人らしい生活を支援するアセスメントと施設ケアプランの作成に向けて」 ・アセスメントとケアプランをいかに結びつけていくか、受講者自身のケアマネジメントに対する視点や姿勢、内容を確認する演習を行う ・共通事例の各自ケアプラン共有と、共通事例のグループによるケアプラン作成		

20. アウトリーチ型研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
開発的・先進的研修	アウトリーチ型研修	社会福祉施設2法人3施設以上によるユニット	(75ユニット)		ユニットを組んだ社会福祉法人・施設が、より身近な地域で福祉人材の育成と定着をめざして主体的に実施する研修に対し、企画運営の支援をする。 * 人員・期日・会場・研修科目・講師等は、ユニットごとに異なる。		

21. 地域福祉のコーディネーターのためのスキルアップ研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属			
問題別専門研修（地域福祉）	地域福祉コーディネーターのための基礎研修	地域福祉のコーディネーター（福祉専門職）の現任者	71	7月2日 オンライン (Zoom)	地域福祉論～住民福祉活動の視点から～	牧里 每治	関西学院大学 名誉教授			
					【講義・実践報告】 施設CSWの実践活動の実際から学ぶ	野坂 崇将	社会福祉法人 聖徳園 特別養護老人ホームひらかた聖徳園 地域連携課 課長			
			70	7月11日 オンライン (Zoom)	第5期大阪府地域福祉支援計画	吉崎 啓司	大阪府福祉部地域福祉推進室			
					子どもを取り巻く課題と連携の必要性	寺田 正幸	大阪府福祉部子ども室 家庭支援課			
					ハンセン病回復者と家族のおかれている実態と課題	加藤 めぐみ	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会 ハンセン病回復者支援センター			
			70	7月18日 オンライン (Zoom)	個別支援と地域支援の展開	川島 ゆり子	日本福祉大学 教授			
					地域を基盤とした事例研究	今村 多圭子	池田市社会福祉協議会 副主幹			
			66	7月29日 オンライン (Zoom)	地域におけるボランティア・市民活動の役割～重層的支援体制整備事業の参加支援・地域支援～	新崎 国広	ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰			
					【講義・実践報告】 地域における協働実践	朝熊 祐子	泉佐野市社会福祉協議会 主幹			
			66	8月5日 大阪府社会福祉会館	CSWとつながる専門職/多職種連携 地域福祉コーディネーターの役割について学ぶ	小野 達也	桃山学院大学 教授			
	スキルアップ別・専門応用編研修	地域福祉のコーディネーター（福祉専門職）の現任者（概ね経験2年以上）		20	10月7日 オンライン (Zoom)	【専門Ⅰ・テーマ別】 社会的孤立を予防するために	野村 恭代 立花 さおり	大阪公立大学 教授 津別町社会福祉協議会 地域福祉係 係長		
						22	12月5日 オンライン (Zoom)	【専門Ⅱ・テーマ別②】 地域の潜在力を再発見！ 一地域アセスメントから地域を知り、地域をつくるー	渡辺 晴子	神戸女子大学 教授
						21	12月25日 大阪府社会福祉会館	【専門Ⅲ・応用①／演習】 個別支援と地域支援の展開	川島 ゆり子	日本福祉大学 教授
						23	2月10日 大阪社会福祉指導センター	【専門Ⅲ・応用②／学び合い】 板橋区生活支援体制整備事業の取組み	小林 霧華	板橋区社会福祉協議会 地域共生課 地域共生推進係 係長

22. 市町村社協職員研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
社協職員研修	市町村社協新任職員研修会	市町村社協に勤務する3年未満の職員	69	4月15日 大江ビル	社会福祉協議会とは ～歴史・理念・役割を学ぶ～	難波 志保	大阪府社会福祉協議会 地域福祉部
					大阪における社協活動の実際について	小笠原 伊織	大阪府社会福祉協議会 地域福祉部(地域)
					市町村社協職員としての自分自身を描こう!	立花 直樹	関西学院短期大学 准教授
			67	4月18日 オンライン (Zoom) ※動画収録+ 5/12まで限定 公開	ボランティア・市民活動センターの役割 と災害支援について	土生 祥代 大野 祥太郎	大阪府社会福祉協議会 地域福祉部(VC)
					共同募金の取り組みと社協との 関わり	熊谷 優人	大阪府共同募金会
					社協が行う相談支援とさまざま な事業の理解 ・生活福祉資金 ・生活困窮者自立支援事業	片岡 哲司	大阪府社会福祉協議会 生活支援部 地域福祉部
					・日常生活自立支援事業	矢城 謙太	大阪府社会福祉協議会 権利擁護推進室
					大阪しあわせネットワークの実際 について	徳本 玲子	大阪府社会福祉協議会 社会貢献推進室
			68	4月23日 大江ビル	ファシリテーションの基礎を学 ぶ	畑中 久代	株式会社 ひとまち ホワイトボード・ミーティング®認定講師
					コミュニティワーク入門	上野山 裕士	摂南大学 現代社会学部 現代社会学科 講師
			68	5月7日 大江ビル	【実践報告】 市町村社協と地域の連携につい て	佐々木 志奈 堀越 星香	大東市社会福祉協議会
			70	5月13日 大江ビル	【新任職員へのメッセージ】 市町村社協 先輩職員が 語る仕事の魅力とやりがい	射手矢 宇宙 寺本 麻理菜	岸和田市社会福祉協議会 寝屋川市社会福祉協議会
					目指したい自身の将来像や社協 の組織像を描こう!	立花 直樹	関西学院短期大学 准教授

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
社協職員研修	市町村社協中堅職員研修会	市町村社協に勤務しておおむね5年～15年の職員	24	11月21日 大阪社会福祉指導センター	コミュニティワークの実践について	金田 喜弘	佛光大学 社会福祉学科 准教授
			25	12月18日 大阪府社会福祉会館	チームリーダーとしての心構えについて	空閑 浩人	同志社大学 社会学部社会福祉学科 教授
	市町村社協事務局長研修会	市町村社協のおおむね3年までの新任事務局長	271	7月9日～ 9月30日 (動画視聴型)	増進型地域福祉とは ～社会福祉協議会に求められる役割～	小野 達也	桃山学院大学 教授
					ハラスメントのない職場環境づくり	澤村 一誠	株式会社MIRAI TERRACE 代表取締役
	市町村社協管理職員研修会	市町村社協の法人運営部門を担う事務局長・次長及び課長等			住民ニーズを形にする事業提案	浦田 愛	文京区社会福祉協議会 地域連携ステーション 係長
フックの研修（基礎担当者向け）	コロナ特例貸付を担当する市区町村社協職員	89	9月24日～ 3月31日 (動画視聴型)	コロナ特例貸付業務における基礎知識について ・制度、貸付 ・償還、変額 ・免除、猶予 ・フォローアップ支援	居関 則子 神崎 翼 小林 知加 高寄 玲未	大阪府社会福祉協議会 生活支援部 大阪府コロナ特例貸付事務センター管理室	

23. 職員の離職防止のための研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
組織運営	職員の離職防止のための研修①	施設長・管理者・所長または、採用担当者・テーマに関心のある職員など	69	7月16日 大阪府社会福祉会館	職員の離職防止研修「Z世代を知る」	前田 崇博	大阪総合保育大学短期大学部 教授
組織運営	職員の離職防止のための研修②	施設長・管理者・所長または、採用担当者・テーマに関心のある職員など	82	9月12日～ 10月31日 (動画視聴型)	職員の離職防止研修	福嶋 潤一	(株)ツクイスタッフ 教育研修部 課長

24. フォローアップ研修

種別	研修名	対象	人員	期日 会場	研修科目	講師名	所属
職場研修支援研修	スーパーバイザー養成基礎研修 (意見交換会)	受講修了者	0	中止 ※最少催行人 数に満たず	-	-	-
	福祉職員研修【初任者】 フォローアップ研修会	受講修了者	29	2月8日 大阪社会福祉 指導センター	研修で学んだことを職場でどの ように実践しているのか、受講前 の自分と今の自分がどのように 変化しているのか等について講 師による講義と受講者同士の意 見交換を通して振り返り、 これからの自身のキャリアにつ いてより深く考える機会とする。	岩井 美詠子	ダブルアイズ 代表
	福祉職員研修【中堅職員】 フォローアップ研修会	受講修了者	11	11月11日 大阪社会福祉 指導センター	【意見交換】 研修で学んだことを職場でどの ように実践しているか、中堅職員 としての課題や悩み等につい て、同じ立場の仲間同士で意見 交換を行う。	前川 敦	一般社団法人ふせ支援ネットワ ーク ふせまちかど相談所 代表
			21	3月10日 大阪社会福祉 指導センター	【意見交換】 研修で学んだことを職場でどの ように実践しているか、中堅職員 としての課題や悩み等につい て、同じ立場の仲間同士で意見 交換を行う。	福井 梨恵	五領・上牧地域包括支援センター 認知症地域支援推進員
	栄養士・調理師研修会 情報交換会	受講修了者	25	1月25日 オンライン (Zoom)	研修会の内容を振り返るとともに 普段の業務の中で他施設の栄 養士の方に聞きたい、共有した いことについて、気軽に交流がで きる場を設ける	鈴木 郁代 廣石 正富	社会医療法人栄公会 栄養管理科 科長 管理栄養士 帝塚山学院大学 食環境学部 准教授

研修事業に関するアンケート(2025年度) 事務局まとめ

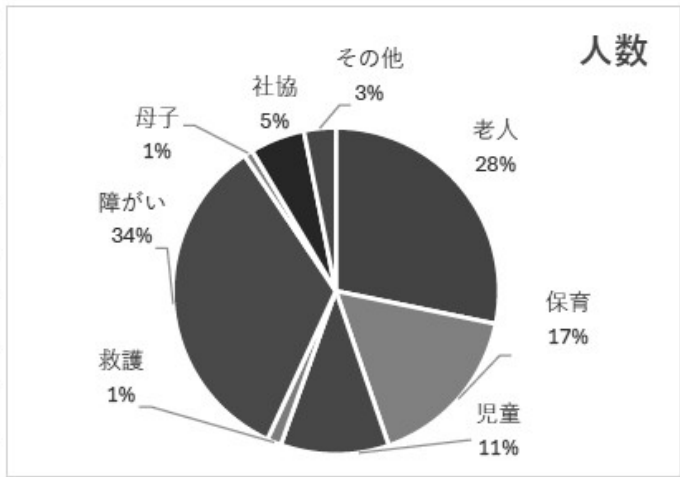
1 アンケート概要

令和7年度は、令和7年度に研修を受講された方・研修申込担当者(1,751件)にメールにて送付し、**836件(47.7%)**の回答があった。

(実施時期:2025年12月15日(月)~2026年1月30日(金))

施設種別 (複数回答可)

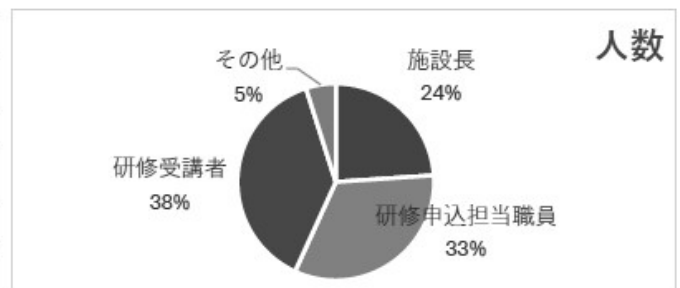
施設種別	人数
老人	260
保育	152
児童	99
救護	13
障がい	310
母子	8
社協	50
その他	29
合計	921



その他(医療、医療福祉センター、CSW担当部署、いきいきネット相談支援センター(CSW)、民児協事務局(5)、包括、複合、介護保険、女性自立支援、団体事務局、総務部、ボランティア・市民活動センター、訪問看護、地域福祉、市役所)

回答者

回答者	人数
施設長	200
研修申込担当職員	275
研修受講者	320
その他	41
合計	836



その他(生活相談員(2)、管理者(7)、事務(3)、事務局(2)、事務局長代理、マネージャー、チームリーダー、会長、代表、代表理事、理事長、課長、副施設長、役員、グループホーム看護師、人事教育部長)

2 研修参加の効果・成果

順位	研修に参加した効果・成果	人数
1	専門知識を習得した	482
2	支援スキル・技術が向上した	266
3	職員のモチベーションが高まった	204
4	利用者支援の視点や価値観が身に付いた	159
5	虐待予防やリスクマネジメントへの問題意識が高まった	127
6	人間関係の改善につながり、チームワークが良くなった	78
7	その他	20
8	離職が減り、定着につながっている	6

研修参加した効果・成果としては、①専門知識の習得、②支援スキル・技術の向上、③職員のモチベーションの向上、の割合が高く、概ね期待どおりの成果が得られていることが伺える。

【参加して良かった研修(抜粋)】

《老人》

・キャリアパス研修、感染症・食中毒予防対策講習会(オンデマンド)、喀痰吸引等研修、認知症実践者研修、高齢者ケアマネジメント研修、介護技術の基本(オンデマンド) 等への評価が高い

《保育》

・キャリアアップ研修、キャリアパス研修、感染症・食中毒予防対策講習会(オンデマンド)、保育に関する専門研修等、保健師看護師研修会(児童・保育)、離職防止のための研修 等への評価が高い

《児童・母子》

・キャリアパス研修、児童施設課程、感染症・食中毒予防対策講習会(オンデマンド) 等への評価が高い

《救護・障がい》

・障がい児者・救護施設課程(特にオンデマンド研修分)、世話人研修、保健師看護師研修会(高齢・障がい)、栄養士調理師研修(高齢・障がい)、キャリアパス研修 等への評価が高い

《社協》

・新任職員研修、中堅職員研修、地域福祉のコーディネータースキルアップ研修 への評価が高かった

3 研修プログラムへの期待

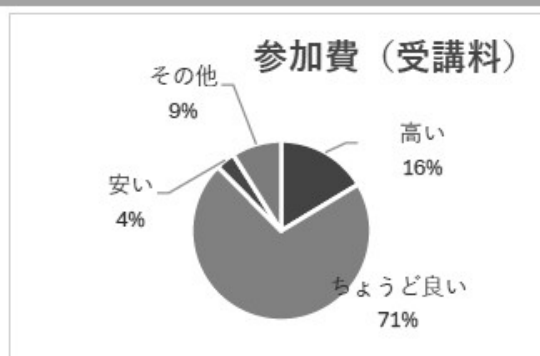
順位	本センターの研修プログラムに期待すること	人数
1	より高い専門性や応用力の向上	535
2	支援における技術面の向上	345
3	モチベーションの向上	321
4	職場のチームワーク強化	309
5	利用者支援の視点の獲得	252
6	リスクマネジメントの意識強化と事故予防	240
7	とくに新任向けの基礎力の向上	233
8	他法人・施設との交流・情報交換ができる	212
9	人権意識の向上	210
10	離職を減らすため	120
11	自施設では研修実施が難しい	91
12	処遇改善加算対象研修のため	82
13	資格取得のため	65
14	人事評価の指標とするため	44
15	外部監査、第三者評価等の評価向上のため	40
16	その他	9

研修プログラムへの期待として、令和 7 年度は①より高い専門性や応用力の向上、②支援における技術面の向上、③モチベーションの向上、④職場のチームワーク強化 が特に求められている。

4 受講料について

参加費（受講料）について

参加費（受講料）	人数
高い	137
ちょうど良い	595
安い	29
その他	75
合計	836



参加費(受講料)については、「ちょうど良い」と回答された方が7割程度を占めた。「その他」と回答された方は、「妥当な受講料だとは思いますが、研修の予算が限られており、参加する研修が限られてしまいます」「事業所単位で視聴期間も長めの研修だったので参加費はちょうどよかった」等、記載されており、所属している事業所の研修費に充てる予算に左右されるところが大きいことが窺える。

5 本センターへの研修の企画・運営について改善等の要望

本センターの研修の企画・運営について改善等の要望

本センターの研修の企画・運営について改善等の要望	人数
①集合研修を増やしてほしい	231
②オンライン（ZOOM）での研修を増やしてほしい	320
③オンデマンド（一定期間配信、繰り返し視聴）の研修を増やしてほしい	393
④グループワークなど参加者同士の学び合い・情報交換を中心とした研修を増やしてほしい	218
⑤その他	12

(複数回答可)

一番要望が多かったのが「オンデマンドの研修を増やしてほしい」(393)であり、次に「オンラインでの研修を増やしてほしい」(320)、次いで、「集合研修を増やしてほしい」(231)、「グループワークなど参加者同士の学び合い・情報交換を中心とした研修を増やしてほしい」(218)との結果となった。オンデマンド形式での開催を望む声大きいものの、一方で、「私もこんなことやってみよう」と思えるのは、他施設の方とのグループワークが最も刺激を受けるのではと思っています。」「グループワークを通じて他法人の方々との交流し、考え方や具体的な取り組みを共有できるような研修の方が、現場に活かしやすく効果的だと考えます。」といった集合研修やグループワーク主体の情報交換へのニーズも高く、研修目的等によって精査していく必要がある。

一方、「その他」と回答された方から、「知識習得型と実践・対話型では学習効果の高い形式が異なる、また業務状況や参加者の立場により参加しやすい形式が異なるため、適切な研修を選んで参加させています。」「参加したい研修は他の研修形式でも実施してもらえるとうれしいです。」という声がある一定数あった。研修企画に可能な範囲で反映できるか検討する余地がある。

【新たな研修の開催希望(抜粋)】

《老人》

- ・生産性向上の取り組み
- ・外国人採用が増えているため、施設で働く外国人を理解し共に働いていきやすい研修

《保育》

- ・離職率を減らす園での環境や人間関係の作り方
- ・職員の健康管理(メンタルヘルス)について。

《児童・母子》

- ・人手不足について(誰でもいいから雇えば上手くいくわけではない)、働きやすい職場環境について(個人の事情に適した勤務形態、休みやすい状況)の2点を上手く実施出来ている事業所があれば実例報告をきいてみたいです。
- ・ICT関連の研修、ICT利用にあたり個人情報保護法、危機管理及び人権の観点などから園として、また保育者としての知識(配慮など)を学ぶ機会があれば嬉しいです。

《救護・障がい》

- ・業務効率化でAI活用を求められているが、AI導入や職場のルール決めについての研修があれば受講したい。
- ・風通しの良い職場環境作り、職員同士のコミュニケーションが職場内での課題となっています。学びのきっかけになるようなアサーション研修等、職員間コミュニケーションを学ぶことが出来る研修をお願いしたいです。

《社協》

- ・市町村社協において、業務上のストレスへの個人的な対処だけでなく、職場全体の心理的安全性を高めるための組織的なストレスマネジメントの必要性を感じている。
- ・広報の研修、実習指導者へのスーパービジョン、AIの活用について、新人教育、職員育成プログラムなどのアイデア、他法人や施設との交流を含めた相談援助実習の実践研修

6 まとめ(アンケート結果からの考察)

■2025年度アンケート結果で顕著な傾向

- ・“基礎的”な視点や知識、技術の取得およびスキルアップ
- ・離職防止や職場の心理的安全性向上を目的とした働きやすい職場環境づくり
- ・ICTやAI等のテクノロジーへの関心の高さ

以上のように特徴が確認できた。

これらを踏まえて、2026年度に向けて、福祉人材支援センターとしては以下の取り組みを強化していく方向性を考えている。

(2026年度向けの方針・案)

◎研修形態については、オンライン・オンデマンド・集合の効果や目的を考慮し、バランスよく実施する

- 講義・基礎的な内容はオンデマンドを積極活用
- ゼミや福祉職員系の研修等では「集合研修」を基本とし、他施設との情報交換、交流の場も積極的に位置付けしていく。特に、新任及び中堅職員層の集合研修や、フォローアップ・振り返りの機会を丁寧に設定する

◎福祉現場で働くうえで重要な視点や知識となる新たな福祉の動向に対応した研修を実施する

- 近年福祉現場で動向が注目されている「身寄りのない高齢者等に対応するための取り組み」をテーマとした研修や、生産性向上のための AI や ICT 等のテクノロジーへの理解や活用に関する研修を実施する
- 現場ニーズに即した研修の企画や実施のため、研修運営委員会や各専門研修委員会ほか、経営層との協力(施設種別部会や社協連合会との連携)や府社協内部・関連団体との連携強化を一層すすめていく